

◆ 杉並区 ◆  
中小企業の景況

平成 30 年度第 3 四半期  
(平成 30 年 10～12 月)

 杉並区産業振興センター

## 目 次

都内中小企業の景況（平成 30 年 10 月～12 月期）	1
杉並区内中小企業の景況（平成 30 年 10 月～12 月期）	2
杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測	2
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	9
・ 小売業	12
・ サービス業	16
・ 建設業	20
・ 不動産業	23
経営者の声	26
日銀短観	27
杉並区と東京都全体の企業倒産動向	28
特別調査「2019 年の経営見通し」	29
中小企業景況調査 比較表	32
中小企業景況調査 転記表	36

### 調査方法・対象と回収状況


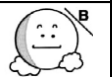





- |   |          |   |
|---|----------|---|
| 1 | 調査機関     | 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部地域振興課                |
| 2 | 調査方法     | 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査                      |
| 3 | 調査時期     | 平成 30 年 10 月～12 月期を対象に平成 30 年 12 月上旬に実施 |
| 4 | 実施状況     | 151 事業所                                 |
| 5 | 未回収事業所数  | 0 事業所                                   |
|   |          | (内訳) 倒産・廃業 0 調査拒否 0 事業転換 0 取引解消 0       |
|   |          | 移 転 0 休 業 0 不在が続く 0 その他 0               |
| 6 | 有効回答事業所数 | 151 事業所 有効回答率 100.0%                    |

#### [回答事業所数の規模別内訳]

(単位: 事業所数・%)

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	15	5	4	2	1	1	0	2	0	0
卸 売 業	16	9	0	5	1	1	0	0	0	0
小 売 業	38	24	12	2	0	0	0	0	0	0
サ ー ビ ス 業	40	19	10	4	2	2	0	3	0	0
建 設 業	23	7	6	5	3	2	0	0	0	0
不 動 産 業	19	10	6	1	1	1	0	0	0	0
業 種 計	151	74 (49.0)	38 (25.2)	19 (12.6)	8 (5.3)	7 (4.6)	0 (0.0)	5 (3.3)	0 (0.0)	0 (0.0)

#### 判断表 業種別定点指標値

	大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降
							
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

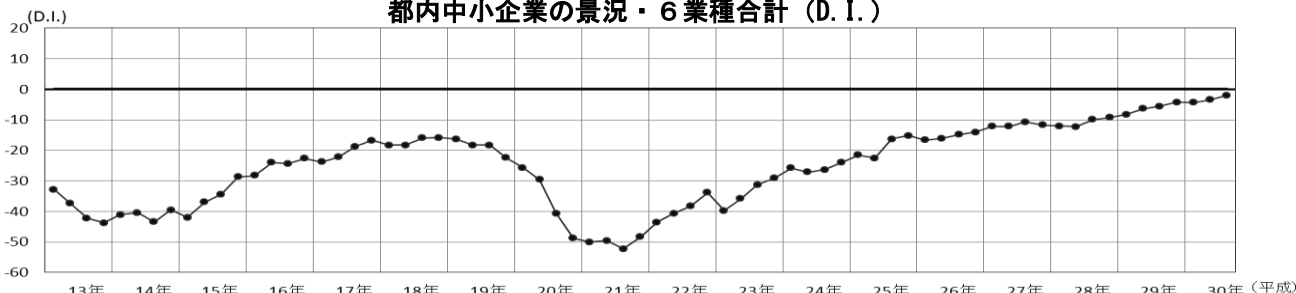
← 好調

→ 不調

# 都内中小企業の景況（平成30年10月～12月期）

業況は引続き小幅ながら改善 製造業の売上額は増加に転じる ～サービス業の価格が再び上昇～

都内中小企業の景況・6業種合計（D.I.）



業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-2.0（前期は-3.4）と前期に比べ 1.4 ポイント回復した。業種別に見ると、水面下ながら製造業・小売業でわずかに改善し、製造業の売上額は増加に転じた。建設業についても前期並の良好感が続いた。

来期は、回復基調が続く、卸売業で改善度合を強めるも、不動産業での良好感がやや弱まると予想している。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-2.8	-0.5	2.3	-0.5	0.0
卸売業	-4.2	-5.2	-1.0	-0.2	5.0
小売業	-19.6	-16.9	2.7	-16.1	0.8
サービス業	-3.7	-3.7	0.0	-2.8	0.9
建設業	15.0	16.9	1.9	16.5	-0.4
不動産業	11.3	10.6	-0.7	7.1	-3.5
総合	-3.4	-2.0	1.4	-1.4	0.6

※前期（平成30年7月～9月）

※来期（平成31年1月～3月）

## <製造業>

業況は前期同様の改善傾向が続いている。売上額は3期ぶりに増加に転じ、受注残も増加が続いている。収益についても減少が弱まっている。価格面では、販売価格の上昇が強まり、原材料価格は前期同様の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2項目は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の好調さが続くと思われる。売上額・受注残は、わずかな増加が続き、収益もわずかな減少で推移すると予想している。

## <卸売業>

業況は前期同様の水準で推移した。売上額はわずかな減少で推移し、収益の減少も弱まって持ち直した。価格面では、販売価格・仕入価格ともに前期同様の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2項目は「同業者間の競争の激化」、「売上の停滞・減少」、重点経営施策の上位2項目は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は水面近くまで改善すると予想している。売上額・収益ともに水面下を脱し、増加に転じると予想している。

## <小売業>

業況はわずかに改善し厳しさが少し緩んだ。売上額・収益は前期並の減少傾向の中でもわずかに改善が見られた。価格面では、販売価格は変動なく推移し、仕入価格は前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2項目は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くと思われる。売上額・収益は今期並の減少の中で改善傾向が続くと思われる。

## <サービス業>

業況は前期同様に推移している。売上額の減少が止まり、収益は前期並の減少で推移している。価格面では、料金価格・材料価格ともにわずかに上昇が強まっている。

経営上の問題点の上位2項目は「同業者間の競争の激化」、「売上の停滞・減少」、重点経営施策の上位2項目は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期同様の水準で推移すると予想している。売上額は水面下を脱して増加に転じ、収益は減少幅がさらに縮小すると見ている。

## <建設業>

業況は前期並の良好感が続いている。売上額・受注残・施工高・収益はいずれも前期同様の増加が続いた。価格面では、請負価格・材料価格はともに前期並の上昇ながらわずかに上昇が強まっている。

経営上の問題点の上位2項目は「人手不足」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「人材を確保する」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期並の良好感が続くと思われる。売上額・収益はいずれも今期同様の増加が続くと思われる。

## <不動産業>

業況は前期並みの良好感が続いた。売上額・収益ともに前期並の増加で推移した。価格面では、販売価格・仕入価格ともに上昇が弱まり、やや着着きを見せた。

経営上の問題点の上位2項目は「同業者間の競争の激化」、「商品物件の不足」、重点経営施策の上位2項目は「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期よりわずかに好調感が後退すると予想している。売上額・収益についても増加傾向が弱まると見ている。

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

## 【注】

○D. I.（Diffusion Indexの略）

D. I.（ディーアイ）は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I.（季節調整済）

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I.を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I.値です。修正値ともいいます。

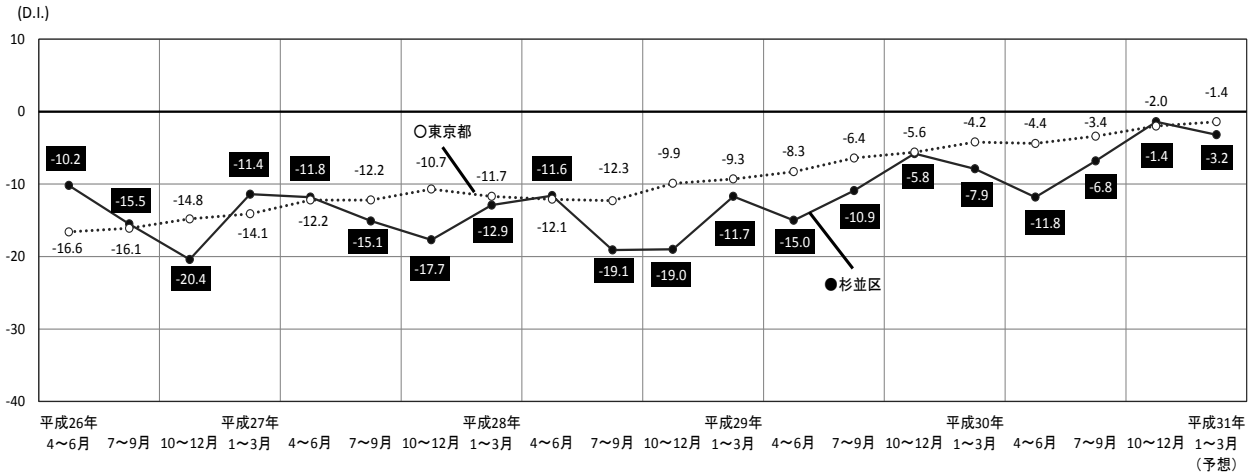
○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方向を見る方法です。

## 杉並区内中小企業の景況（平成30年10月～12月期）

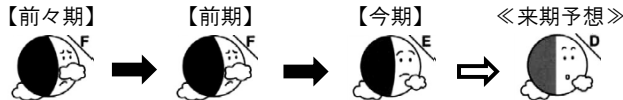
業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-1.4 と前期（平成30年7月～9月）の-6.8 に比べ 5.4 ポイント上昇し、業況感がわずかに改善した。業種別に見ると、建設業は好調感が大きく強まり、不動産業は好調感が大きく後退した。サービス業と製造業、小売業はともに厳しさが大きく和らぎ、卸売業は前期並みとなった。

来期（平成31年1月～3月）はやや厳しくなると予想されている。建設業は今期同様で推移する一方、不動産業は好調感が極端に後退すると見込まれている。また、製造業では大きく、サービス業ではやや厳しさが和らぐものの、小売業は今期同様の厳しさが続き、卸売業は低調感が大きく強まる見通しである。



## 杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

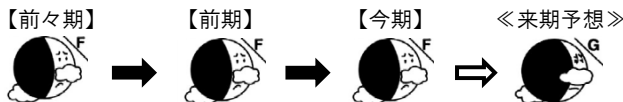
### 製造業



業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額は減少幅が大きく縮小し、受注残は減少幅がやや縮小し、収益は減少がやや弱まった。販売価格は下降が大きく弱まり、原材料価格は上昇がやや弱まった。また、在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されており、売上額は減少幅がやや拡大するものの、収益は今期同様で推移すると見込まれている。

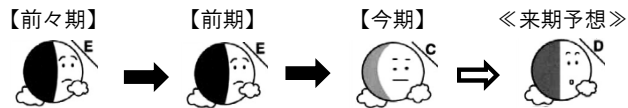
### 卸売業



業況は前期並となった。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減少がやや強まった。販売価格は下降が大きく強まり、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は過剰感がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は低調感が大きく強まると予想されている。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は減少がやや弱まると見込まれている。

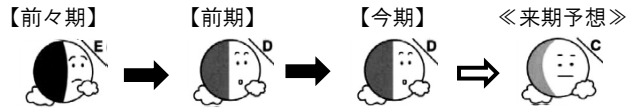
## 小売業



業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は減少が大きく弱まった。販売価格は前期並となり、仕入価格は上昇が大きく弱まった。在庫は過剰感が大きく改善した。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減少が大きく強まると見込まれている。

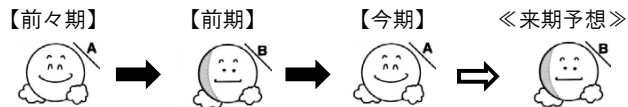
## サービス業



業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額は増加に転じ、収益は減少が大きく弱まった。料金価格は前期並となり、材料価格は上昇がやや弱まった。

来期の見通しについて、業況は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額は増加幅がやや拡大し、収益は減少がやや弱まると見込まれている。

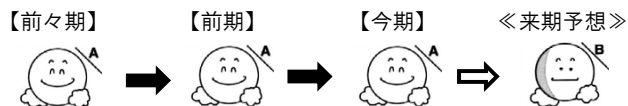
## 建設業



業況は好調感が大きく強まった。売上額、受注残は増加幅が大きく拡大し、収益は増加傾向をやや強めた。請負価格は前期並となり、材料価格は上昇がやや弱まった。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額は増加幅が極端に縮小し、収益は増加傾向が大きく後退すると見込まれている。

## 不動産業

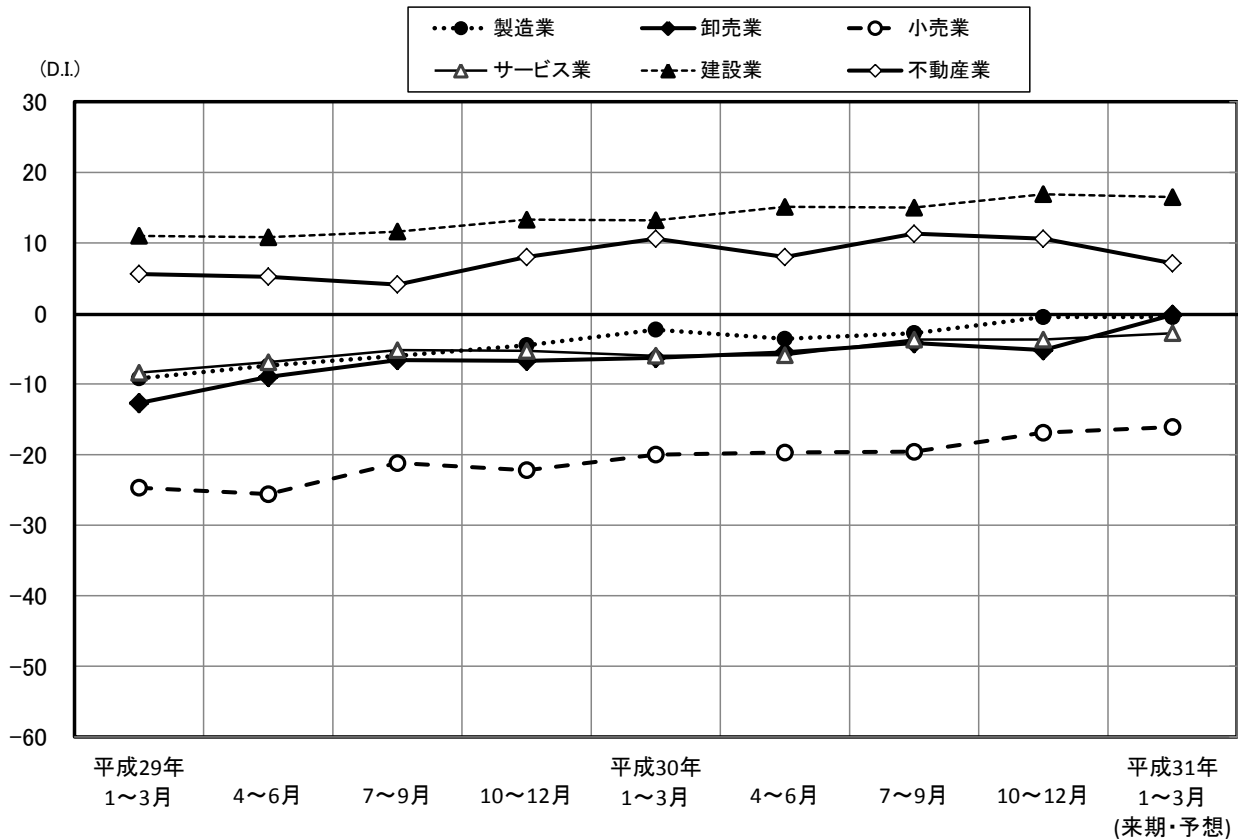


業況は好調感が大きく後退した。売上額、収益はともに前期並となった。販売価格は上昇が大きく弱まり、仕入価格は上昇がやや弱まった。在庫は不足感が大きく改善した。

来期の見通しについて、業況は好調感が極端に後退すると予想されている。売上額は増加幅が極端に縮小し、収益は増加傾向が極端に後退すると見込まれている。

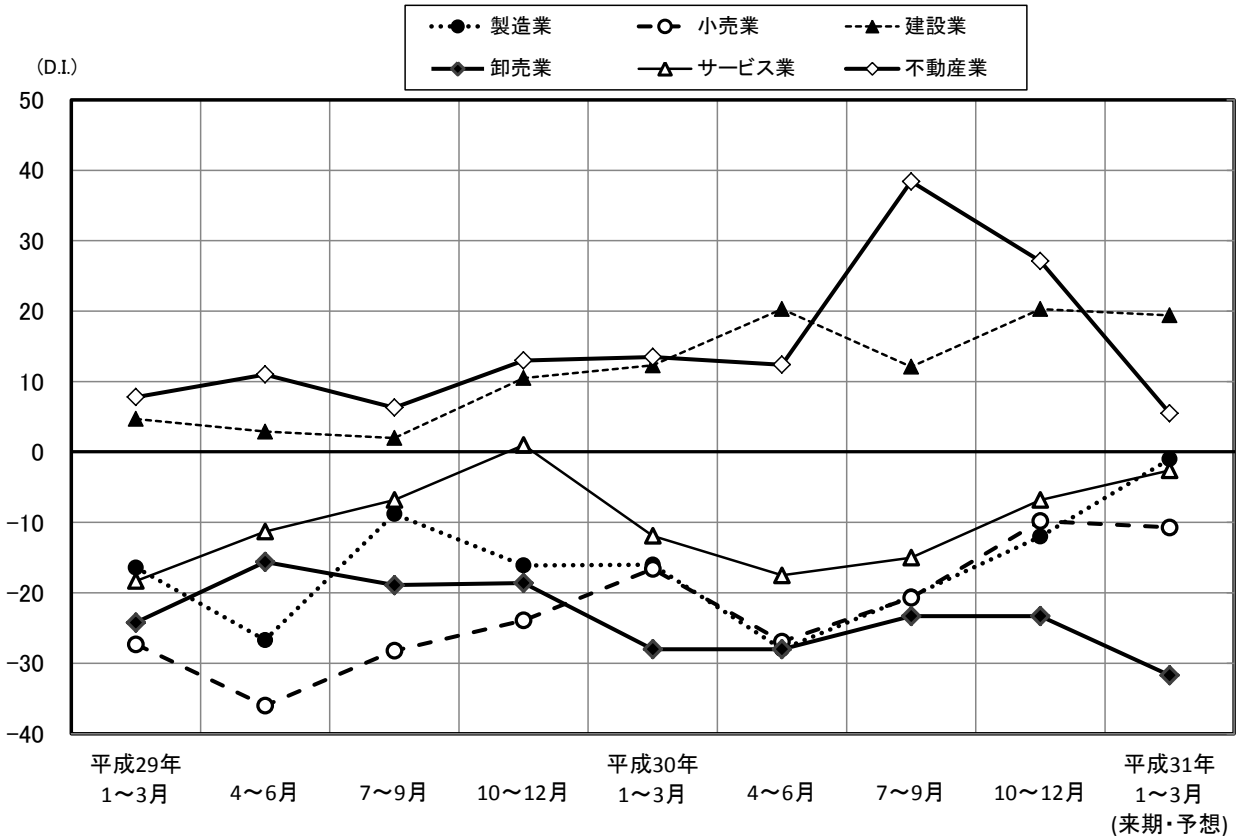
# 業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

## 東京都



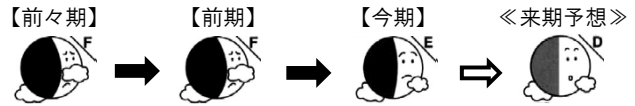
	平成29年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	平成30年 1~3月	4~6月	7~9月 (前期)	10~12月 (今期)	増減	平成31年 1~3月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-9.2	-7.4	-6.0	-4.5	-2.3	-3.6	-2.8	-0.5	2.3	-0.5	0.0
卸売業	-12.7	-9.0	-6.6	-6.7	-6.3	-5.5	-4.2	-5.2	-1.0	-0.2	5.0
小売業	-24.7	-25.6	-21.2	-22.2	-20.0	-19.7	-19.6	-16.9	2.7	-16.1	0.8
サービス業	-8.4	-6.9	-5.2	-5.3	-6.0	-5.9	-3.7	-3.7	0.0	-2.8	0.9
建設業	11.0	10.8	11.6	13.3	13.2	15.1	15.0	16.9	1.9	16.5	-0.4
不動産業	5.6	5.2	4.1	8.0	10.6	8.0	11.3	10.6	-0.7	7.1	-3.5
総合	-9.3	-7.4	-6.4	-5.6	-4.2	-4.4	-3.4	-2.0	1.4	-1.4	0.6

# 杉並区



	平成29年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	平成30年 1~3月	4~6月	7~9月 (前期)	10~12月 (今期)	増減	平成31年 1~3月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-16.4	-26.7	-8.8	-16.1	-16.0	-28.0	-20.5	-12.0	8.5	-1.0	11.0
卸 売 業	-24.2	-15.6	-18.9	-18.6	-28.0	-28.0	-23.3	-23.3	0.0	-31.7	-8.4
小 売 業	-27.3	-36.0	-28.2	-23.9	-16.6	-26.9	-20.7	-9.8	10.9	-10.7	-0.9
サ ー ビ ス 業	-18.3	-11.3	-6.8	1.0	-11.9	-17.5	-15.0	-6.8	8.2	-2.6	4.2
建 設 業	4.7	2.9	2.0	10.5	12.3	20.3	12.1	20.3	8.2	19.4	-0.9
不 動 産 業	7.8	11.0	6.3	13.0	13.5	12.4	38.4	27.1	-11.3	5.5	-21.6
総 合	-11.7	-15.0	-10.9	-5.8	-7.9	-11.8	-6.8	-1.4	5.4	-3.2	-1.8

# 製 造 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 28.0 \rightarrow \Delta 20.5 \rightarrow \Delta 12.0$ ) は厳しさが大きく和らいだ。

## 売上額・収益・受注残

売上額 ( $\Delta 19.2 \rightarrow \Delta 15.1 \rightarrow \Delta 4.6$ ) は減少幅が大きく縮小し、受注残 ( $\Delta 11.2 \rightarrow \Delta 17.0 \rightarrow \Delta 11.7$ ) は減少幅がやや縮小し、収益 ( $\Delta 16.4 \rightarrow \Delta 13.3 \rightarrow \Delta 10.4$ ) は減少がやや弱まった。

## 価格・在庫動向

販売価格 ( $\Delta 15.6 \rightarrow \Delta 10.2 \rightarrow \Delta 0.5$ ) は下降が大きく弱まり、原材料価格 ( $12.4 \rightarrow 6.6 \rightarrow 1.4$ ) は上昇がやや弱まった。

また、在庫 ( $\Delta 0.9 \rightarrow 2.2 \rightarrow 1.4$ ) は前期並となった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 25.3 \rightarrow \Delta 27.7 \rightarrow \Delta 28.4$ ) は前期並となり、借入難易度 ( $0.0 \rightarrow \Delta 9.1 \rightarrow \Delta 18.2$ ) は厳しさが大きく強まった。

設備投資を「実施した」企業 ( $0.0\% \rightarrow 14.3\% \rightarrow 20.0\%$ ) は前期より5.7ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(46.7%) が今期も最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」「利幅の縮小」(各33.3%)、「原材料高」(20.0%)、「工場・機械の狭小・老朽化」(13.3%) の順となった。

重点経営施策では、「販路を広げる」(60.0%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(33.3%)、「新製品・技術を開発する」「提携先を見つける」(各20.0%)、「人材を確保する」「工場・機械を増設・移転する」(各6.7%) の順となった。

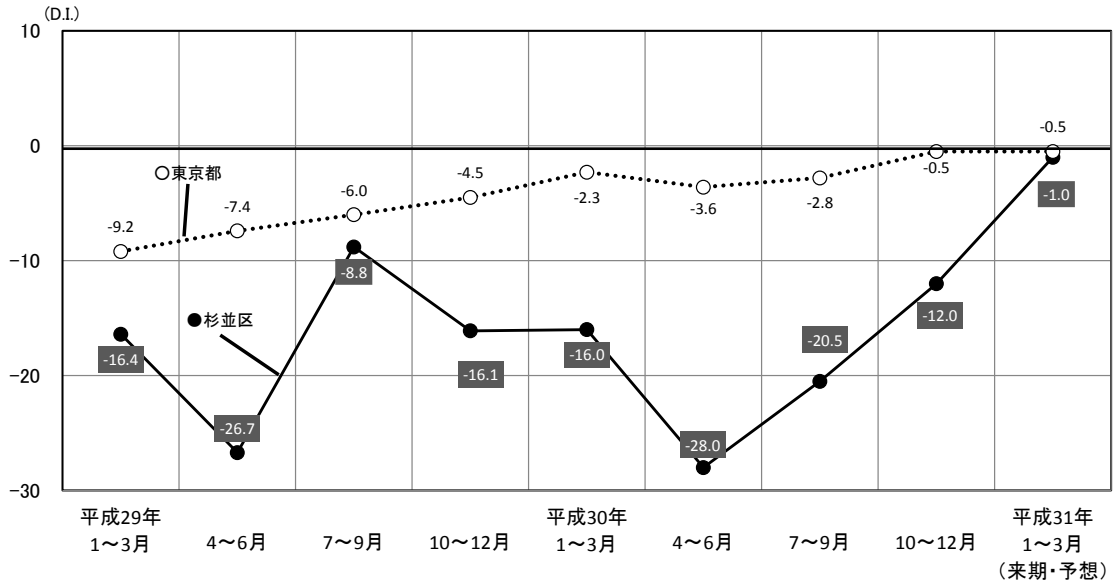
## 来 期 の 見 通 し

来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 1.0$  予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されており、売上額 ( $\Delta 9.7$  予想) は減少幅がやや拡大するものの、収益 ( $\Delta 9.9$  予想) は今期同様に推移すると見込まれている。

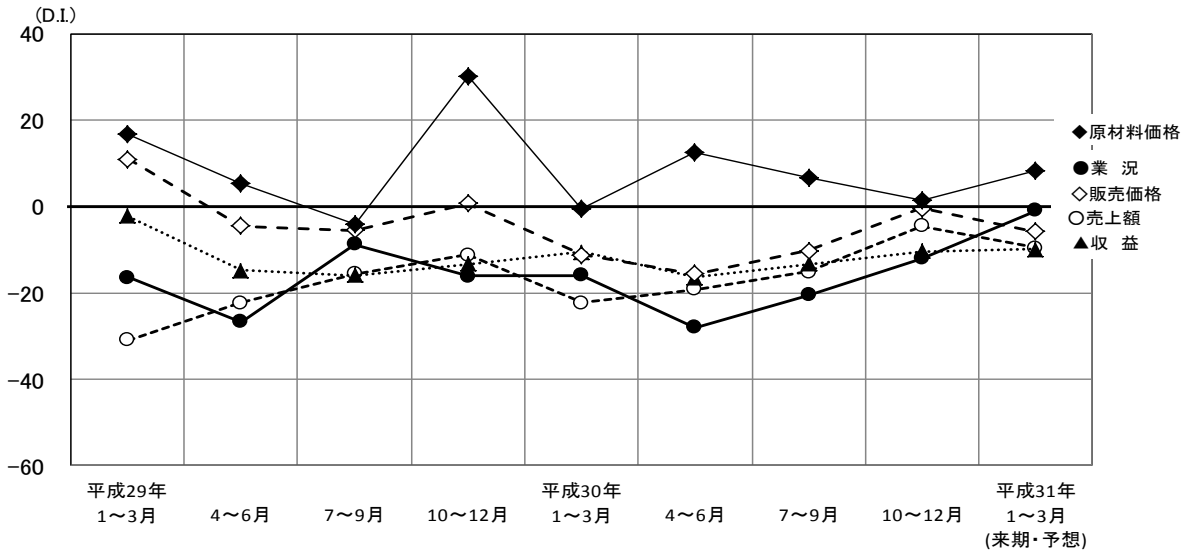
価格面では、販売価格 ( $\Delta 5.9$  予想) は下降がやや強まり、原材料価格 (8.2 予想) は上昇が大きく強まる見通しである。



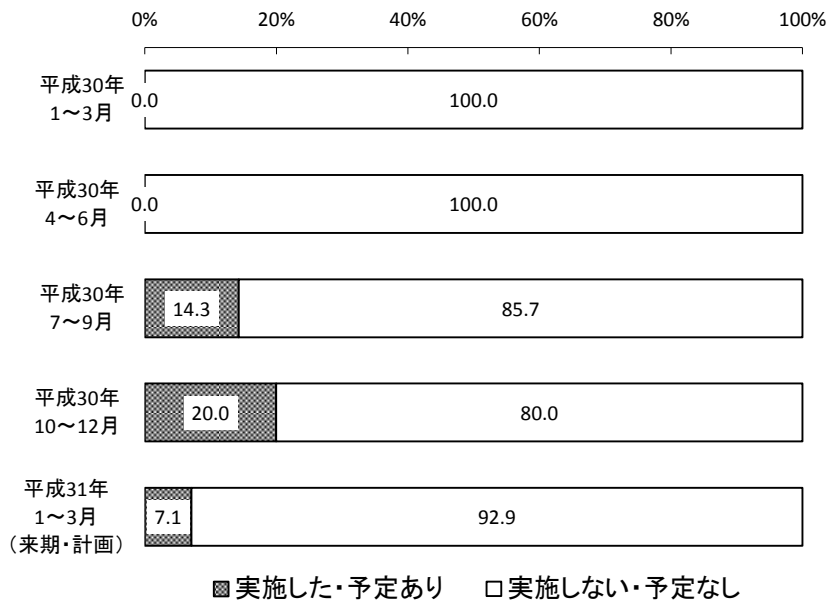
【製造業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

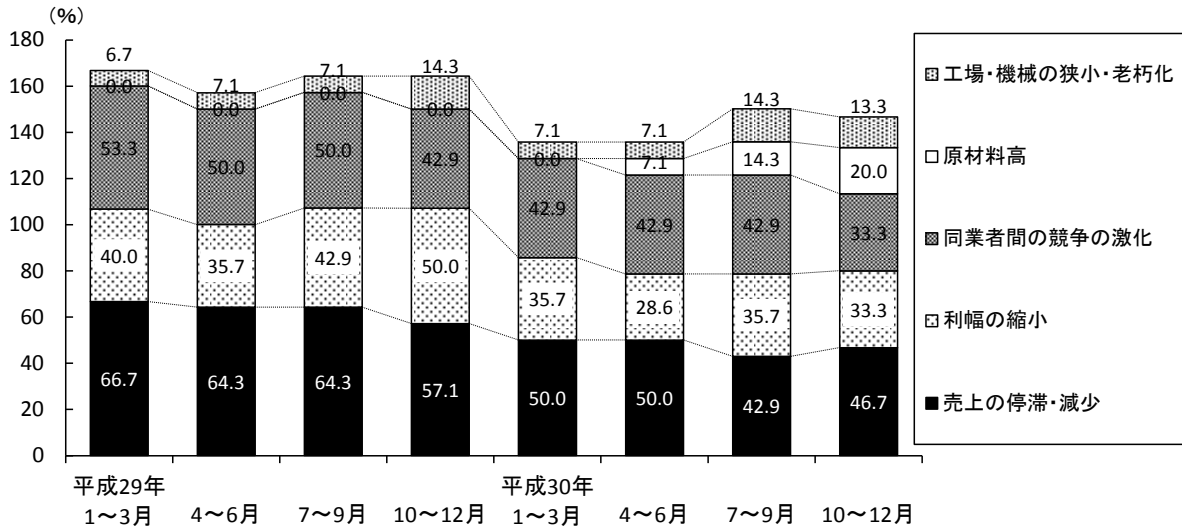


設備投資動向



## 経営上の問題点

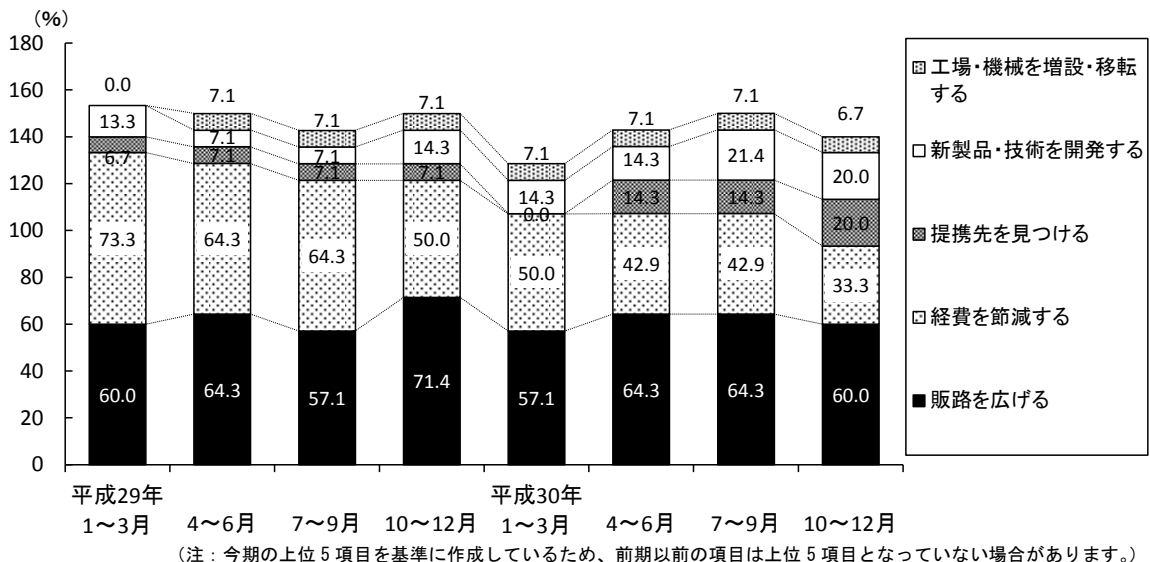
(複数回答)



30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期		30年10~12月期	
売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	42.9 %	売上の停滞・減少	46.7 %
同業者間の競争の激化	42.9 %	同業者間の競争の激化	42.9 %	同業者間の競争の激化	35.7 %	同業者間の競争の激化	33.3 %
利幅の縮小	35.7 %	利幅の縮小	28.6 %	利幅の縮小	35.7 %	利幅の縮小	33.3 %
大手企業との競争の激化	21.4 %	大手企業との競争の激化	21.4 %			原材料高	20.0 %
合理化の不足	14.3 %	人手不足 輸入製品との競争の激化 原材料高 販売納入先からの値下げ要請 工場・機械の狭小・老朽化 生産能力の不足	7.1 %	大手企業との競争の激化 原材料高 工場・機械の狭小・老朽化	14.3 %	工場・機械の狭小・老朽化	13.3 %

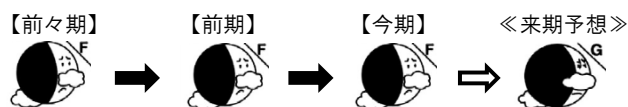
## 重点経営施策

(複数回答)



30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期		30年10~12月期	
販路を広げる	57.1 %	販路を広げる	64.3 %	販路を広げる	64.3 %	販路を広げる	60.0 %
経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	42.9 %	経費を節減する	42.9 %	経費を節減する	33.3 %
情報力を強化する	21.4 %	新製品・技術を開発する	14.3 %	新製品・技術を開発する	21.4 %	新製品・技術を開発する	20.0 %
新製品・技術を開発する	14.3 %	提携先を見つける	7.1 %	提携先を見つける	14.3 %	提携先を見つける	20.0 %
工場・機械を増設・移転する 不採算部門を整理・縮小する 人材を確保する	7.1 %	人材を確保する 工場・機械を増設・移転する	7.1 %	人材を確保する 教育訓練を強化する 工場・機械を増設・移転する	7.1 %	人材を確保する 工場・機械を増設・移転する	6.7 %

# 卸 売 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 28.0 \rightarrow \Delta 23.3 \rightarrow \Delta 23.3$ ) は前期並となった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 14.5 \rightarrow \Delta 3.5 \rightarrow \Delta 18.7$ ) は減少幅が大きく拡大し、収益 ( $\Delta 18.9 \rightarrow \Delta 12.9 \rightarrow \Delta 17.0$ ) は減少がやや強まった。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 ( $\Delta 1.8 \rightarrow \Delta 0.8 \rightarrow \Delta 7.5$ ) は下降が大きく強まり、仕入価格 ( $19.9 \rightarrow 9.4 \rightarrow 22.5$ ) は上昇が大きく強まった。

在庫 ( $\Delta 0.8 \rightarrow 0.1 \rightarrow 2.5$ ) は過剰感がやや強まった。

## 資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 12.2 \rightarrow \Delta 29.0 \rightarrow \Delta 14.0$ ) は窮屈感が大きく緩和したものの、借入難易度 ( $\Delta 13.3 \rightarrow \Delta 15.4 \rightarrow \Delta 21.4$ ) は厳しさが大きく強まった。

設備投資を「実施した」企業 ( $6.3\% \rightarrow 26.7\% \rightarrow 12.5\%$ ) は前期より14.2ポイント減となった。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(43.8%)が最多で、以下、「売上の停滞・減少」「利幅の縮小」(各25.0%)、「流通経路の変化による競争の激化」(18.8%)、「人手不足」「輸入品との競争の激化」「仕入先からの値上げ要請」「為替レートの変動」(各12.5%)の順となった。

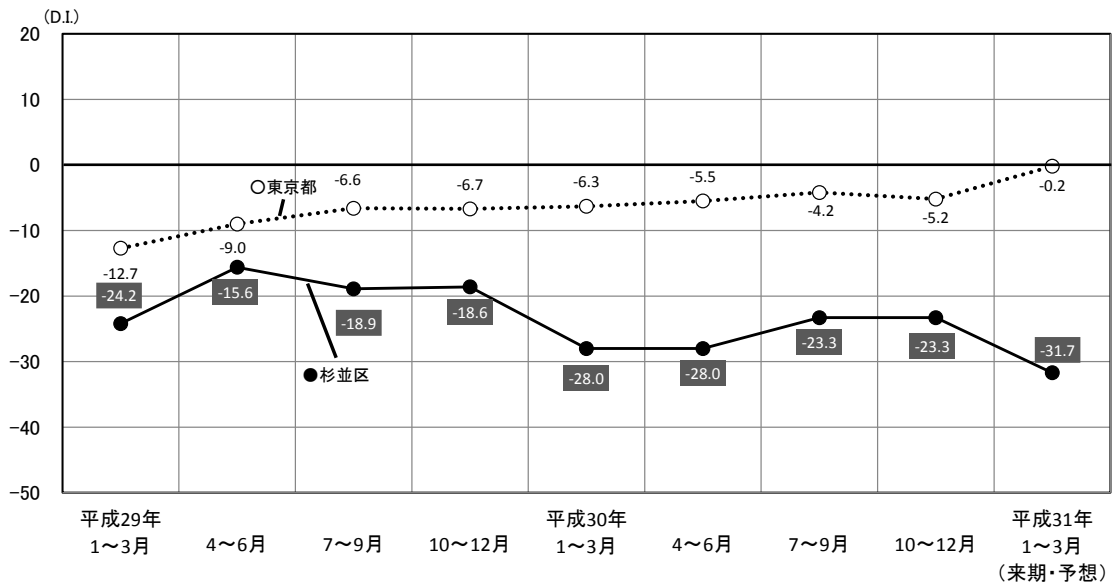
重点経営施策では、「販路を広げる」「経費を節減する」(各50.0%)が最多で、以下、「情報力を強化する」(25.0%)、「新しい事業を始める」「人材を確保する」(各12.5%)の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

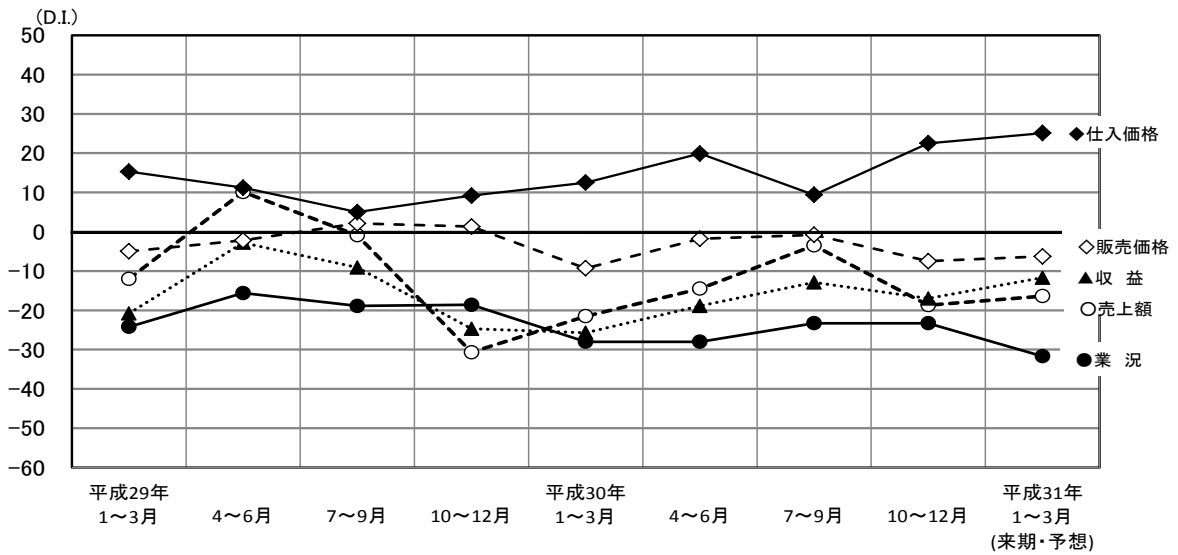
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 31.7$ 予想) は低調感が大きく強まると予想されている。売上額 ( $\Delta 16.4$ 予想) は減少幅がやや縮小し、収益 ( $\Delta 11.7$ 予想) は減少がやや弱まると見込まれている。

販売価格 ( $\Delta 6.3$ 予想) は今期同様に推移し、仕入価格 ( $25.1$ 予想) は上昇がやや強まる見通しである。

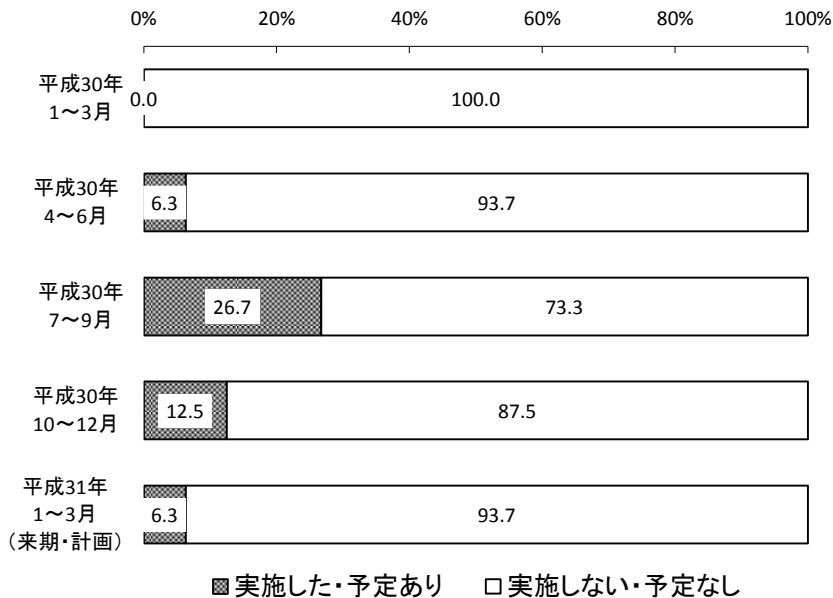
## 【卸売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



## 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

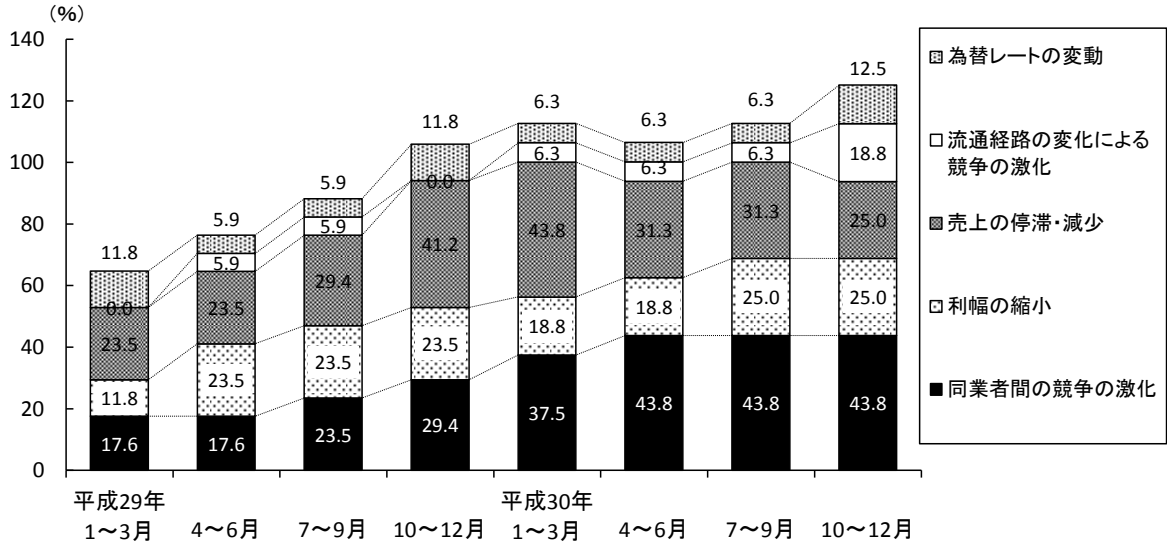


## 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

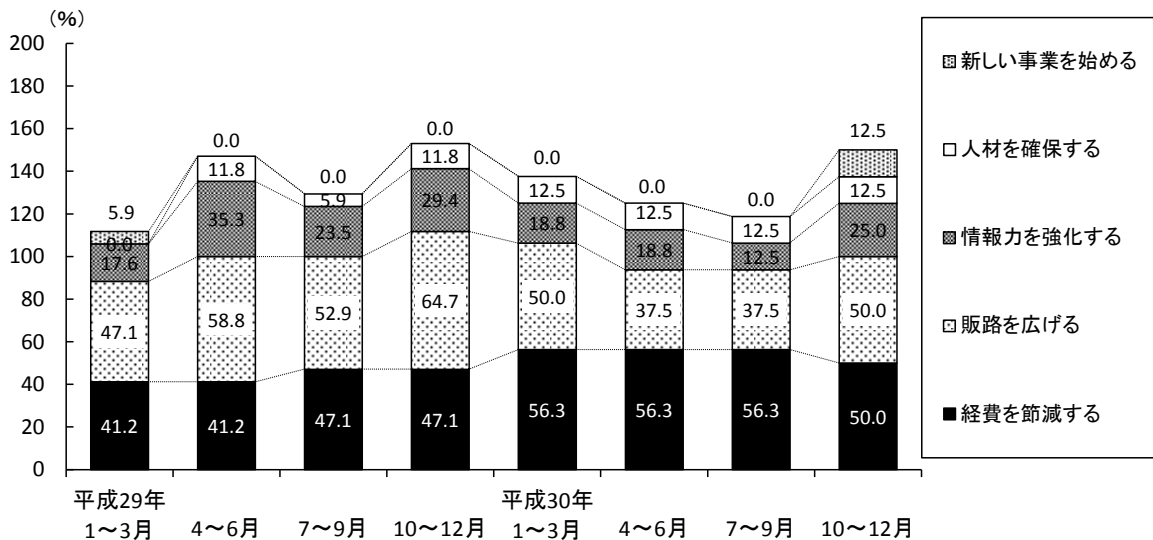


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期		30年10~12月期	
売上の停滞・減少	43.8 %	同業者間の競争の激化	43.8 %	同業者間の競争の激化	43.8 %	同業者間の競争の激化	43.8 %
同業者間の競争の激化	37.5 %	売上の停滞・減少	31.3 %	売上の停滞・減少	31.3 %	売上の停滞・減少	25.0 %
利幅の縮小	18.8 %	利幅の縮小	18.8 %	利幅の縮小	25.0 %	利幅の縮小	18.8 %
人手不足	18.8 %	人手不足	18.8 %	人手不足	18.8 %	流通経路の変化による競争の激化	18.8 %
取引先の減少 輸入品との競争の激化	12.5 %	輸入品との競争の激化 小口注文・多頻度配送の増加	12.5 %	輸入品との競争の激化	12.5 %	人手不足 輸入品との競争の激化 仕先からの値上げ要請 為替レートの変動	12.5 %

## 重点経営施策

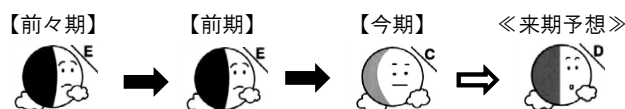
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期		30年10~12月期	
経費を節減する	56.3 %	経費を節減する	56.3 %	経費を節減する	56.3 %	販路を広げる	50.0 %
販路を広げる	50.0 %	販路を広げる	37.5 %	販路を広げる	37.5 %	経費を節減する	25.0 %
品揃えを充実する	31.3 %	情報力を強化する	18.8 %	品揃えを充実する	31.3 %	情報力を強化する	25.0 %
提携先を見つける 情報力を強化する	18.8 %	品揃えを充実する 提携先を見つける 人材を確保する 教育訓練を強化する 輸入品の取扱いを増やす	12.5 %	情報力を強化する 人材を確保する	12.5 %	新しい事業を始める 人材を確保する	12.5 %

# 小 売 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 26.9 \rightarrow \Delta 20.7 \rightarrow \Delta 9.8$ ) は厳しさが大きく和らいだ。業種別で見ると、「飲食料品」( $\Delta 5.8 \rightarrow 1.5 \rightarrow \Delta 8.1$ ) は悪化に転じ、「飲食店」( $\Delta 36.6 \rightarrow \Delta 37.1 \rightarrow \Delta 8.4$ ) は厳しさが極端に和らぎ、「衣服、呉服、身の回り品」( $\Delta 49.6 \rightarrow \Delta 31.2 \rightarrow \Delta 25.7$ ) は厳しさがやや和らいだ。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 16.1 \rightarrow \Delta 15.6 \rightarrow \Delta 1.5$ ) は減少幅が大きく縮小し、収益 ( $\Delta 16.8 \rightarrow \Delta 12.1 \rightarrow \Delta 5.1$ ) は減少が大きく弱まった。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 ( $2.2 \rightarrow \Delta 4.1 \rightarrow \Delta 2.9$ ) は前期並となり、仕入価格 ( $12.0 \rightarrow 20.2 \rightarrow 0.9$ ) は上昇が大きく弱まった。

在庫 ( $6.7 \rightarrow 13.0 \rightarrow 5.3$ ) は過剰感が大きく改善した。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 13.3 \rightarrow \Delta 10.8 \rightarrow \Delta 14.9$ ) は窮屈感がやや強まったものの、借入難易度 ( $\Delta 13.8 \rightarrow \Delta 19.3 \rightarrow \Delta 15.4$ ) は厳しさがやや和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ( $5.4\% \rightarrow 2.7\% \rightarrow 5.6\%$ ) は前期より2.9ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(55.3%) が今期も最多となり、以下、「人手不足」「大型店との競争の激化」(各26.3%)、「商店街の集客力の低下」(23.7%)、「同業者間の競争の激化」「利幅の縮小」(各15.8%) の順となった。

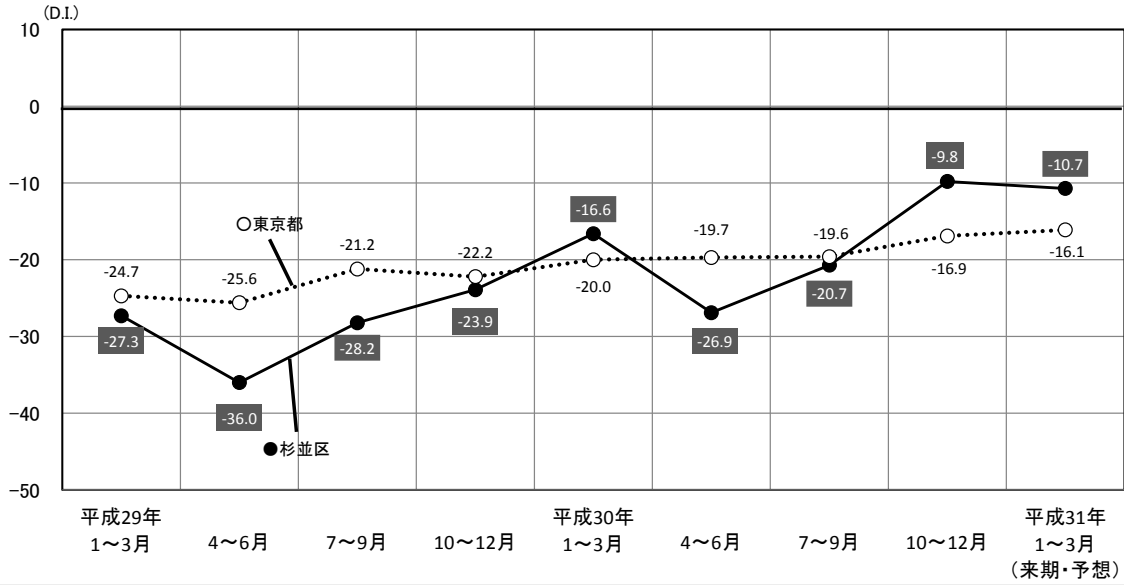
重点経営施策では、「経費を節減する」(31.6%) が最多で、以下、「品揃えを改善する」(28.9%)、「宣伝・広告を強化する」「商店街事業を活性化させる」(各21.1%)、「売れ筋商品を取り扱う」(18.4%) の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

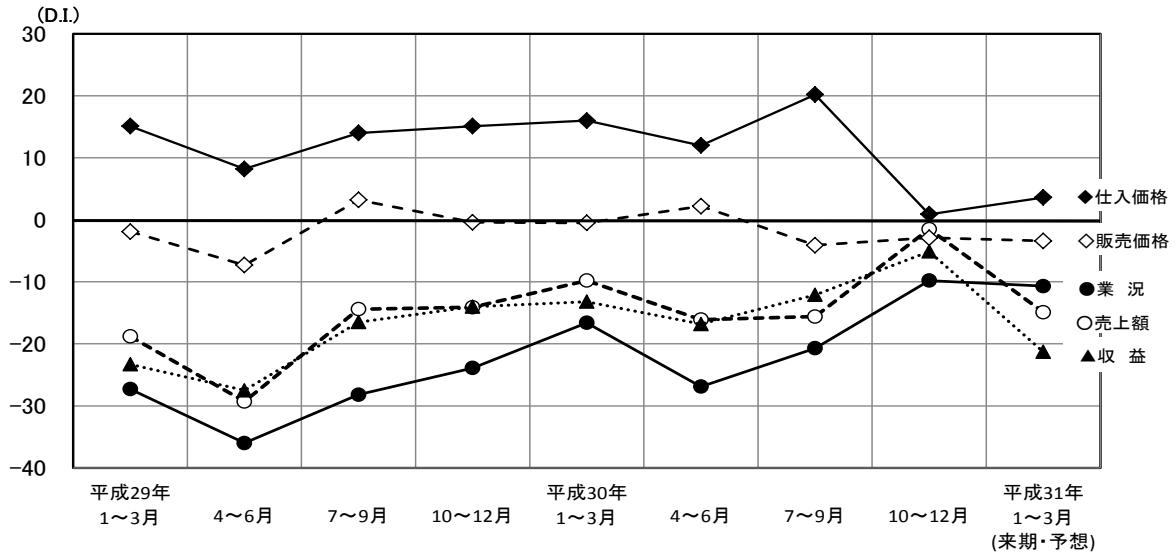
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 10.7$  予想) は今期同様で推移すると予想されている。売上額 ( $\Delta 14.9$  予想) は減少幅が大きく拡大し、収益 ( $\Delta 21.3$  予想) は減少が大きく強まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ( $\Delta 3.4$  予想) は今期同様で推移し、仕入価格 ( $3.6$  予想) は上昇がやや強まる見通しである。

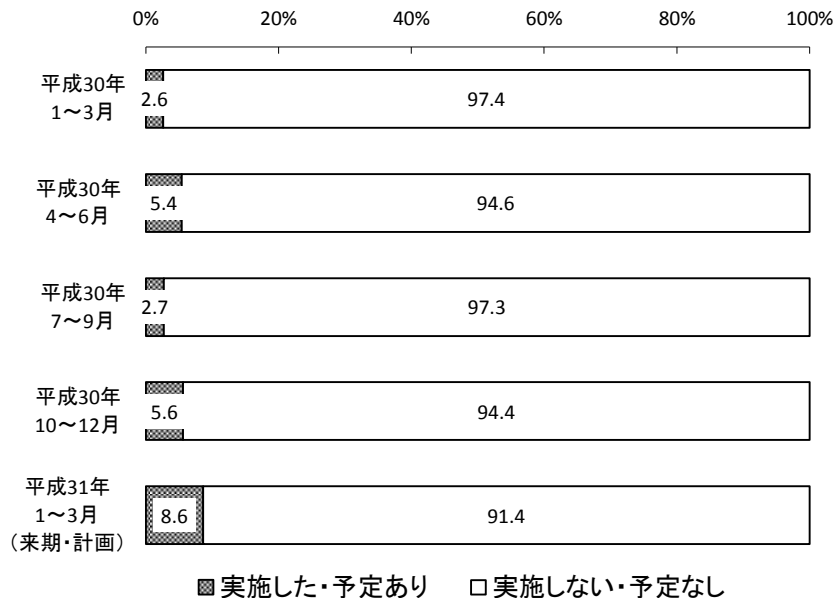
### 【小売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

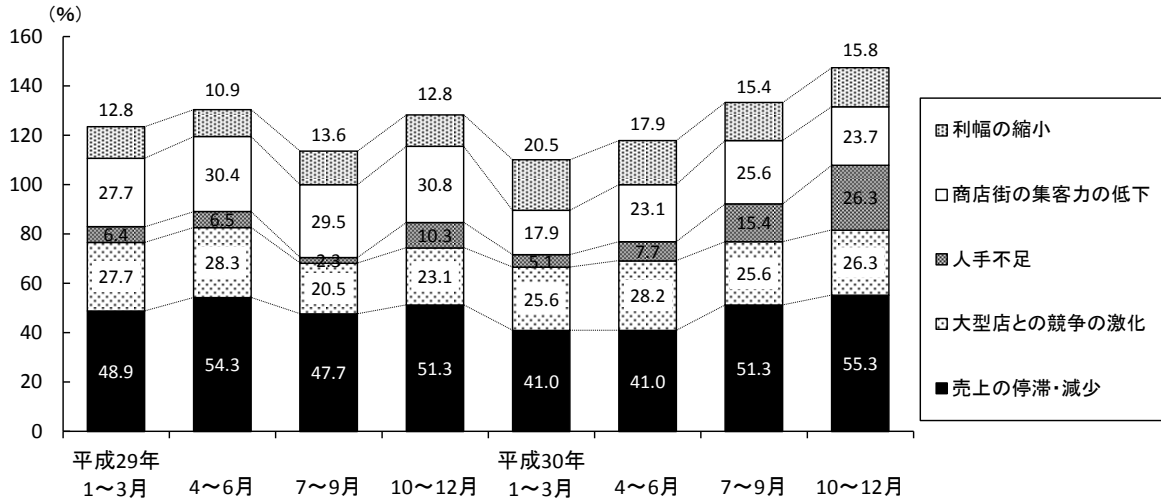


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

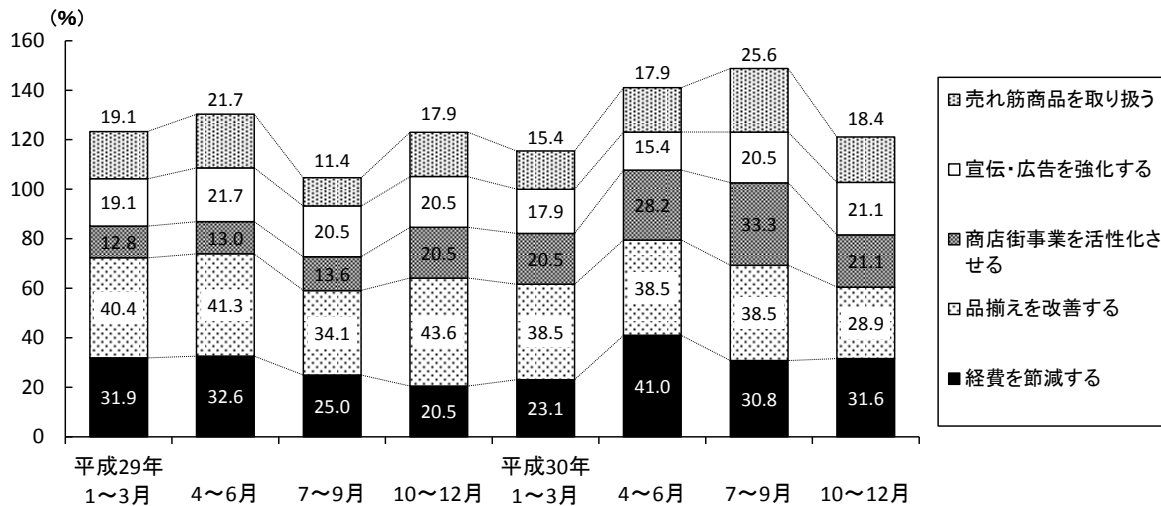


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期		30年10~12月期	
売上の停滞・減少	41.0 %	売上の停滞・減少	41.0 %	売上の停滞・減少	51.3 %	売上の停滞・減少	55.3 %
大型店との競争の激化	25.6 %	大型店との競争の激化	28.2 %	大型店との競争の激化	25.6 %	人手不足	26.3 %
利幅の縮小	20.5 %	商店街の集客力の低下	23.1 %	商店街の集客力の低下	25.6 %	大型店との競争の激化	26.3 %
商店街の集客力の低下	17.9 %	同業者間の競争の激化	17.9 %	同業者間の競争の激化	23.1 %	商店街の集客力の低下	23.7 %
仕入先からの値上げ要請	12.8 %	利幅の縮小	17.9 %	人手不足	15.4 %	同業者間の競争の激化	15.8 %
同業者間の競争の激化				利幅の縮小		利幅の縮小	

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期		30年10~12月期	
品揃えを改善する	38.5 %	経費を節減する	41.0 %	品揃えを改善する	38.5 %	経費を節減する	31.6 %
経費を節減する	23.1 %	品揃えを改善する	38.5 %	商店街事業を活性化させる	33.3 %	品揃えを改善する	28.9 %
商店街事業を活性化させる	20.5 %	商店街事業を活性化させる	28.2 %	経費を節減する	30.8 %	宣伝・広告を強化する	21.1 %
宣伝・広告を強化する	17.9 %	売れ筋商品を取り扱う	17.9 %	売れ筋商品を取り扱う	25.6 %	商店街事業を活性化させる	21.1 %
売れ筋商品を取り扱う	15.4 %	宣伝・広告を強化する	15.4 %	宣伝・広告を強化する	20.5 %	売れ筋商品を取り扱う	18.4 %



# 業種別動向

## ●衣服・呉服・身の回り品●

業況 (△49.6→△31.2→△25.7) は厳しさがやや和らぎ、売上額 (△7.0→△19.6→△11.4) は減少幅が大きく縮小、収益 (△8.4→△1.9→△10.7) は減少が大きく強まった。販売価格 (3.4→1.7→△2.9) は上昇から下降に転じ、仕入価格 (0.4→4.6→7.4) は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況 (△26.2予想) は今期同様で推移すると予想されている。売上額 (△27.7予想) は減少幅が大きく拡大し、収益 (△26.9予想) は減少が大きく強まると見込まれている。販売価格 (△4.8予想) は今期同様で推移し、仕入価格 (△14.5予想) は上昇から下降に転じる見通しである。

## ●飲食料品●

業況 (△5.8→1.5→△8.1) は悪化に転じ、売上額 (△4.1→△2.3→△5.6) は減少幅がやや拡大、収益 (△12.5→△0.9→△11.2) は減少が大きく強まった。販売価格 (14.9→△11.5→0.5) は上昇に転じ、仕入価格 (23.6→30.1→0.9) は上昇が極端に弱まった。

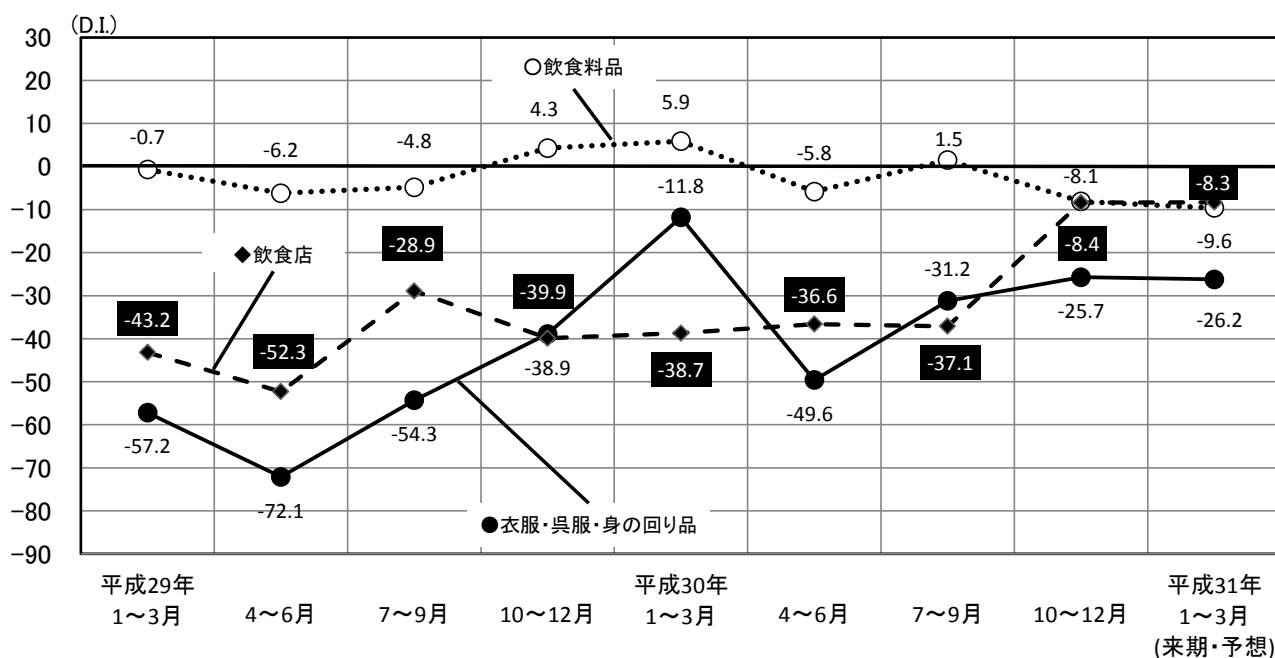
来期の見通しについて、業況 (△9.6予想) は今期同様で推移すると予想されている。売上額 (△4.1予想) は今期同様で推移し、収益 (△13.5予想) は減少がやや強まると見込まれている。販売価格 (2.3予想) は今期同様で推移し、仕入価格 (19.5予想) は上昇が大きく強まる見通しである。

## ●飲食店●

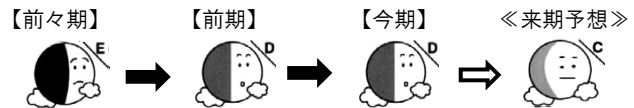
業況 (△36.6→△37.1→△8.4) は厳しさが極端に和らぎ、売上額 (△33.3→△31.4→2.7) は増加に転じ、収益 (△32.8→△41.7→△2.1) は減少が極端に弱まった。販売価格 (△10.4→△5.5→△8.6) は下降がやや強まり、仕入価格 (26.7→32.1→△3.6) は上昇から下降に転じた。

来期の見通しについて、業況 (△8.3予想) は今期同様で推移すると予想されている。売上額 (△13.0予想) は増加から減少に転じ、収益 (△39.0予想) は減少が極端に強まると見込まれている。販売価格 (△12.1予想) は下降がやや強まり、仕入価格 (3.3予想) は上昇に転じる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# サービス業



## 業況

業況 ( $\Delta 17.5 \rightarrow \Delta 15.0 \rightarrow \Delta 6.8$ ) は厳しさが大きく和らいだ。業種別で見ると、「自動車整備業、駐車場業」( $5.4 \rightarrow 10.0 \rightarrow 1.7$ ) は好調感が大きく後退するものの、「洗濯、理容、美容業」( $\Delta 26.2 \rightarrow \Delta 37.3 \rightarrow \Delta 20.0$ ) は厳しさが大きく和らいだ。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 6.8 \rightarrow \Delta 5.2 \rightarrow 1.6$ ) は増加に転じ、収益 ( $\Delta 12.0 \rightarrow \Delta 15.7 \rightarrow \Delta 5.4$ ) は減少が大きく弱まった。

## 料金・材料価格動向

料金価格 ( $2.4 \rightarrow 1.8 \rightarrow 2.3$ ) は前期並となり、材料価格 ( $6.6 \rightarrow 11.8 \rightarrow 8.9$ ) は上昇がやや弱まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 6.9 \rightarrow \Delta 1.5 \rightarrow 0.4$ ) は前期並となり、借入難易度 ( $10.4 \rightarrow 15.1 \rightarrow 0.0$ ) は容易さが大きく縮小した。

設備投資を「実施した」企業 ( $7.5\% \rightarrow 5.3\% \rightarrow 7.5\%$ ) は前期より2.2ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(45.0%) が今期も最多となり、以下、「売上の停滞・減少」(30.0%)、「人手不足」(25.0%)、「利幅の縮小」(17.5%)、「大企業との競争の激化」「材料価格の上昇」(各7.5%) の順となった。

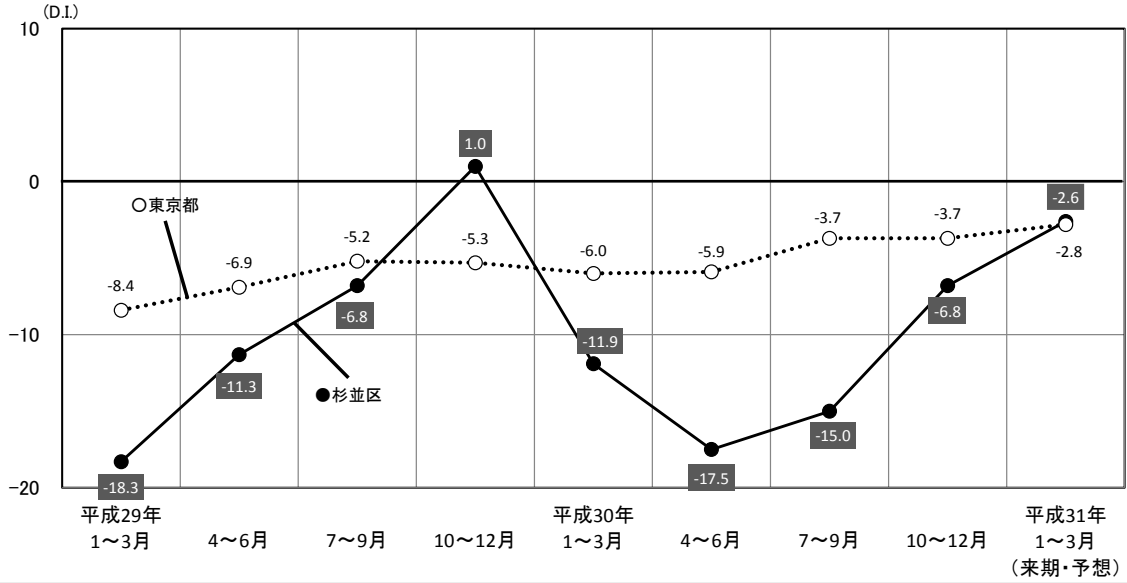
重点経営施策では、「経費を節減する」(45.0%) が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」(35.0%)、「宣伝・広告を強化する」(30.0%)、「人材を確保する」(15.0%)、「提携先を見つける」「技術力を強化する」「教育訓練を強化する」(各7.5%) の順となった。

## 来期の見通し

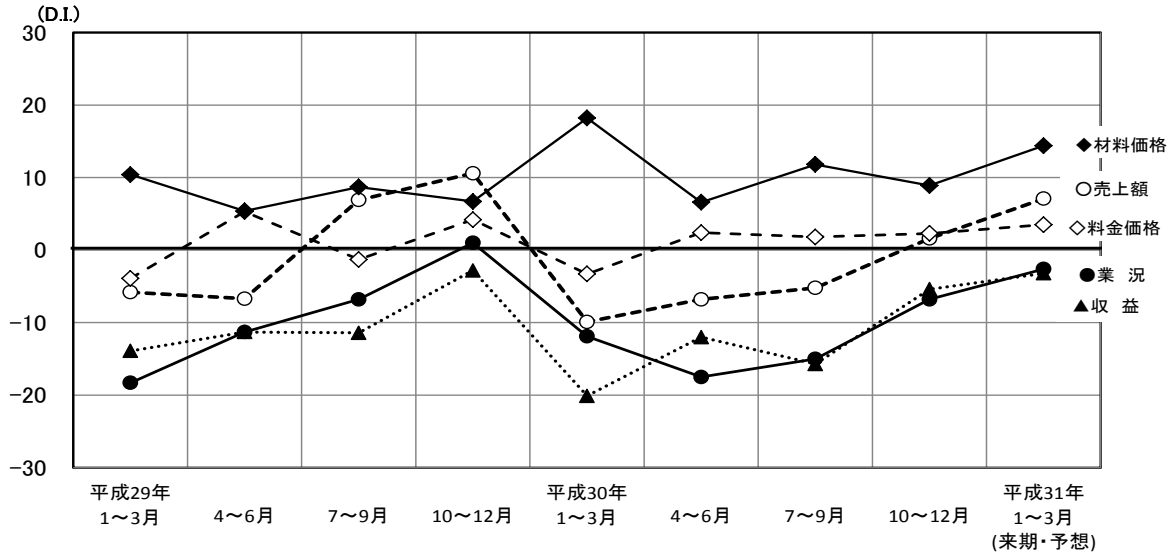
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 2.6$  予想) は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額 (7.1 予想) は増加幅がやや拡大し、収益 ( $\Delta 3.2$  予想) は減少がやや弱まると見込まれている。

価格面では、料金価格 (3.5 予想) は今期同様で推移し、材料価格 (14.4 予想) は上昇がやや強まる見通しである。

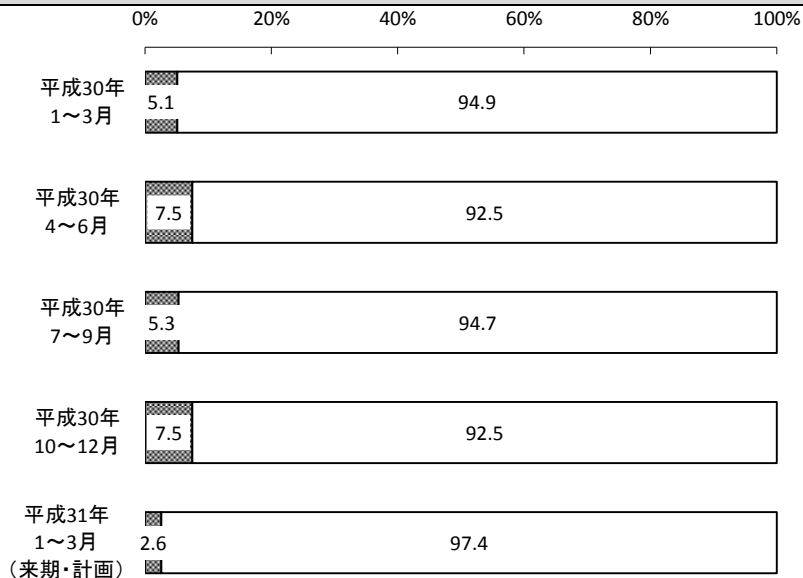
## 【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



## 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測



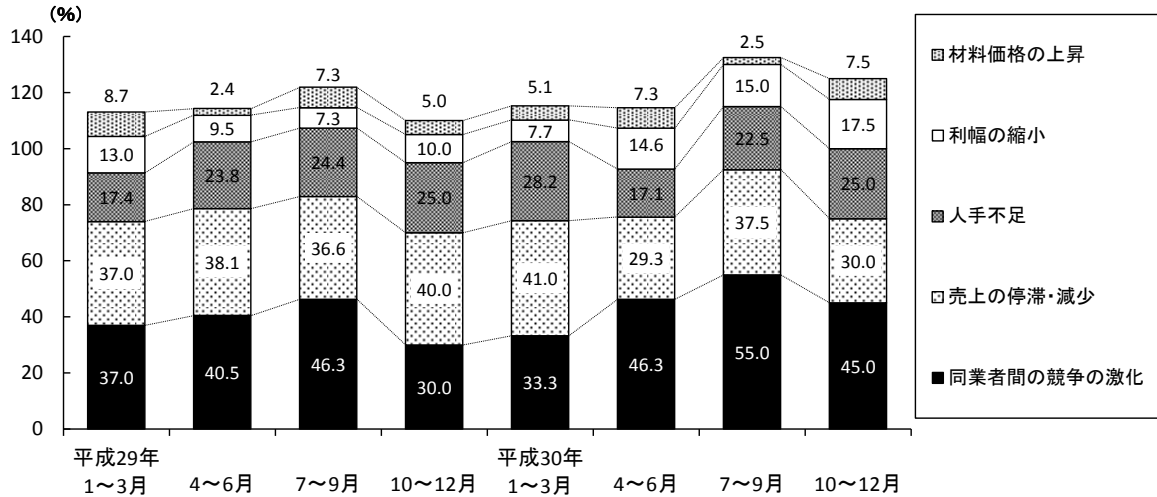
## 設備投資動向



■ 実施した・予定あり    □ 実施しない・予定なし

## 経営上の問題点

(複数回答)

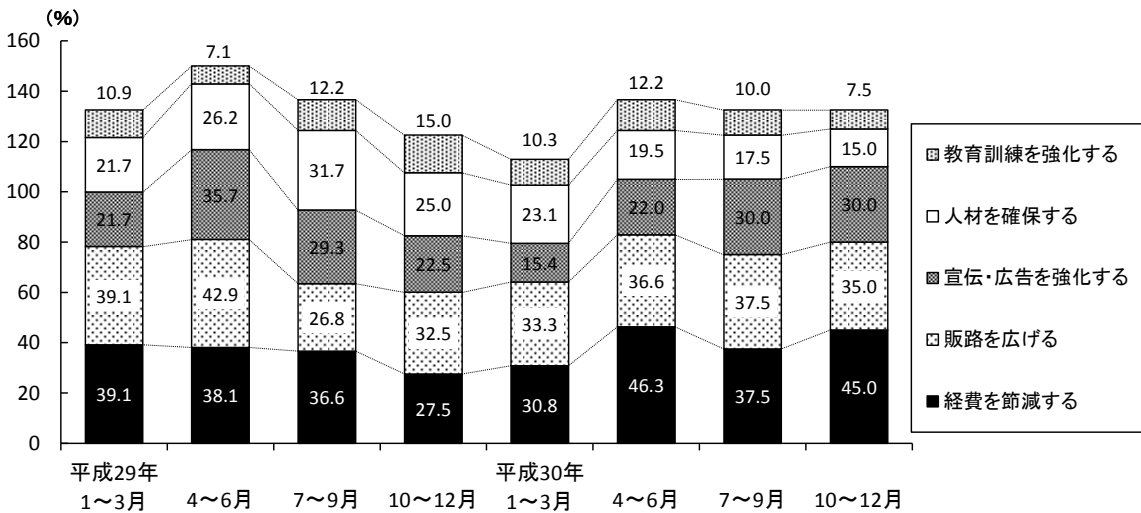


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期		30年10~12月期	
売上の停滞・減少	41.0 %	同業者間の競争の激化	46.3 %	同業者間の競争の激化	55.0 %	同業者間の競争の激化	45.0 %
同業者間の競争の激化	33.3 %	売上の停滞・減少	29.3 %	売上の停滞・減少	37.5 %	売上の停滞・減少	30.0 %
人手不足	28.2 %	人手不足	17.1 %	人手不足	22.5 %	人手不足	25.0 %
人件費の増加	17.9 %	利幅の縮小	14.6 %	利幅の縮小	15.0 %	利幅の縮小	17.5 %
大企業との競争の激化	10.3 %	人件費の増加	12.2 %	人件費の増加	10.0 %	大企業との競争の激化	7.5 %
						材料価格の上昇	

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期		30年10~12月期	
販路を広げる	33.3 %	経費を節減する	46.3 %	販路を広げる	37.5 %	経費を節減する	45.0 %
経費を節減する	30.8 %	販路を広げる	36.6 %	経費を節減する		販路を広げる	35.0 %
人材を確保する	23.1 %	宣伝・広告を強化する	22.0 %	宣伝・広告を強化する	30.0 %	宣伝・広告を強化する	30.0 %
宣伝・広告を強化する	15.4 %	人材を確保する	19.5 %			人材を確保する	15.0 %
教育訓練を強化する 技術力を強化する	10.3 %	教育訓練を強化する	12.2 %	提携先を見つける 人材を確保する	17.5 %	提携先を見つける 技術力を強化する 教育訓練を強化する	7.5 %

# 業種別動向

## ●洗濯、理容、美容業●

業況（ $\Delta 26.2 \rightarrow \Delta 37.3 \rightarrow \Delta 20.0$ ）は厳しさが大きく和らいだ。売上額（ $\Delta 23.0 \rightarrow \Delta 31.1 \rightarrow \Delta 21.2$ ）は減少幅が大きく縮小し、収益（ $\Delta 22.8 \rightarrow \Delta 38.5 \rightarrow \Delta 20.4$ ）は減少が大きく弱まった。料金価格（ $\Delta 3.8 \rightarrow 1.9 \rightarrow \Delta 0.5$ ）は上昇から下降に転じ、材料価格（ $\Delta 5.5 \rightarrow 4.1 \rightarrow 5.1$ ）は前期並となった。

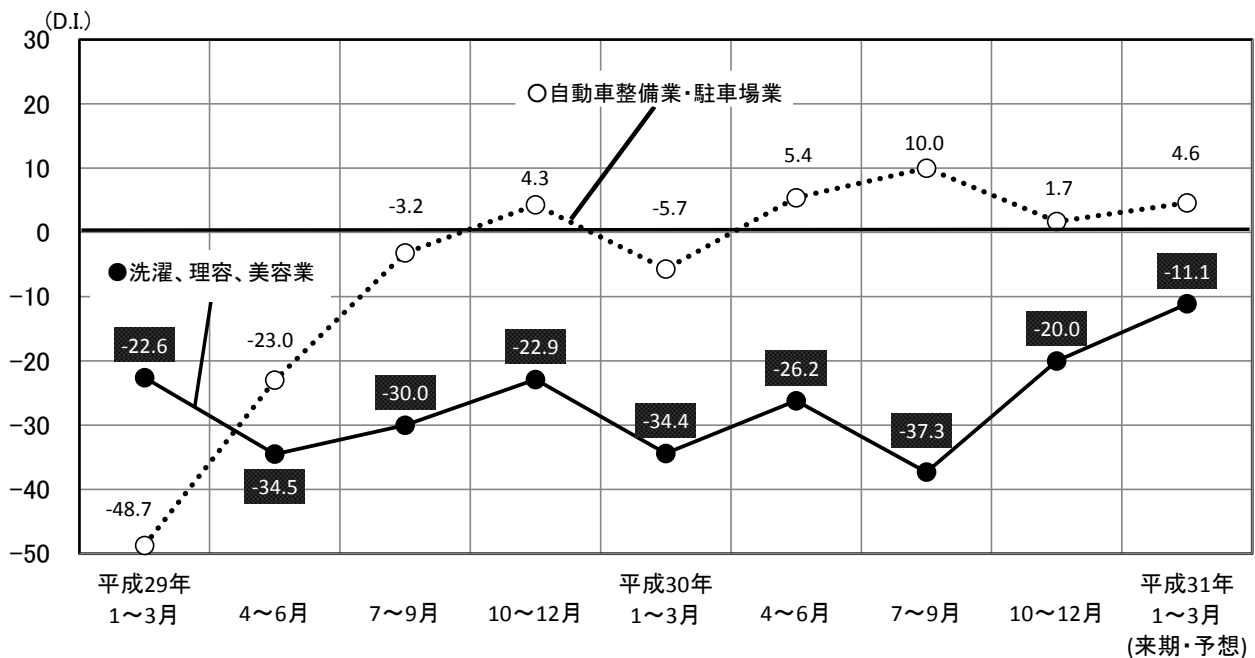
来期の見通しについて、業況（ $\Delta 11.1$ 予想）は厳しさが大きく和らぐと予想され、売上額（1.3予想）は増加に転じ、収益（ $\Delta 5.4$ 予想）は減少が大きく弱まると見込まれている。料金価格（6.5予想）は上昇に転じ、材料価格（10.8予想）は上昇がやや強まる見通しである。

## ●自動車整備業・駐車場業●

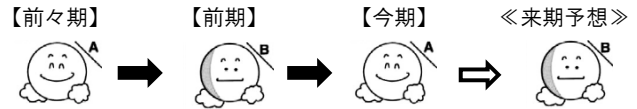
業況（ $5.4 \rightarrow 10.0 \rightarrow 1.7$ ）は好調感が大きく後退し、売上額（ $19.2 \rightarrow 5.0 \rightarrow \Delta 1.2$ ）は増加から減少に転じ、収益（ $15.2 \rightarrow 8.5 \rightarrow 1.1$ ）は増加傾向が大きく後退した。料金価格（ $0.6 \rightarrow 10.3 \rightarrow 16.6$ ）は上昇が大きく強まり、材料価格（ $0.9 \rightarrow 13.2 \rightarrow 17.9$ ）は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況（4.6予想）は好調感がやや強まると予想され、売上額（4.1予想）は増加に転じ、収益（5.5予想）は増加傾向をやや強めると見込まれている。料金価格（7.1予想）は上昇が大きく弱まり、材料価格（15.3予想）は上昇がやや弱まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 建設業



## 業況

業況 (20.3→12.1→20.3) は好調感が大きく強まった。

## 売上額・収益・受注残

売上額 (25.5→23.1→31.6)、受注残 (21.6→24.0→34.0) は増加幅が大きく拡大し、収益 (6.6→14.9→17.5) は増加傾向をやや強めた。

## 請負・材料価格動向

請負価格 (16.9→15.5→14.3) は前期並となり、材料価格 (50.8→34.7→31.8) は上昇がやや弱まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 7.7 \rightarrow \Delta 1.5 \rightarrow \Delta 1.1$ ) は前期並となり、借入難易度 (7.4→0.0→4.5) は容易さがやや増した。

設備投資を「実施した」企業 (22.2%→30.4%→17.4%) は前期より13.0ポイント減となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(39.1%) が今期も最多となり、以下、「人手不足」(34.8%)、「下請の確保難」(21.7%)、「大手企業との競争激化」「利幅の縮小」(各17.4%) の順となった。

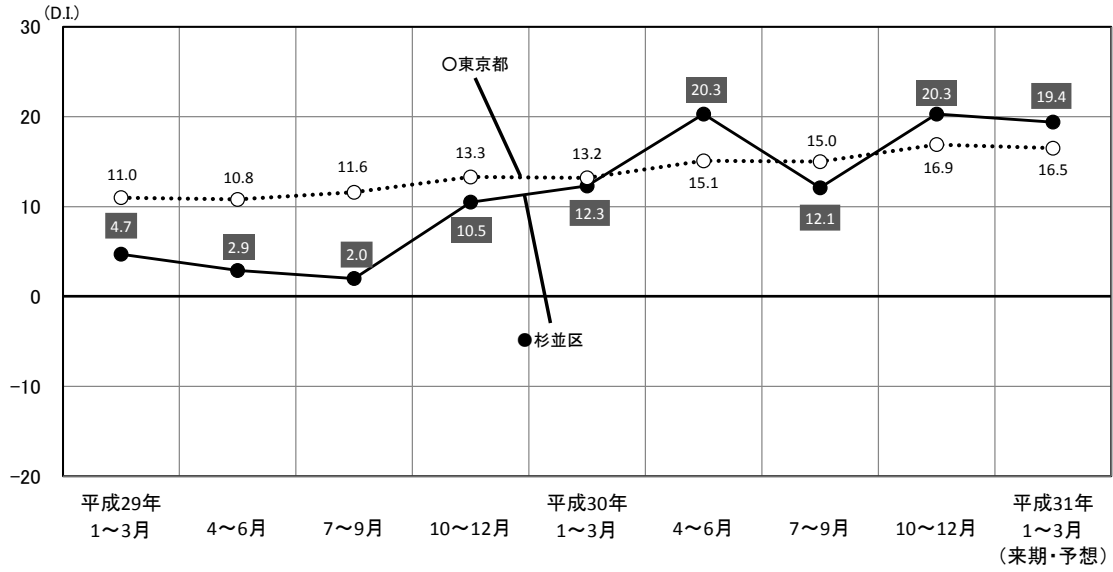
重点経営施策では、「人材を確保する」(47.8%) が最多となり、以下、「経費を節減する」(43.5%)、「販路を広げる」「技術力を高める」(各26.1%)、「情報力を強化する」(21.7%) の順となった。

## 来期の見通し

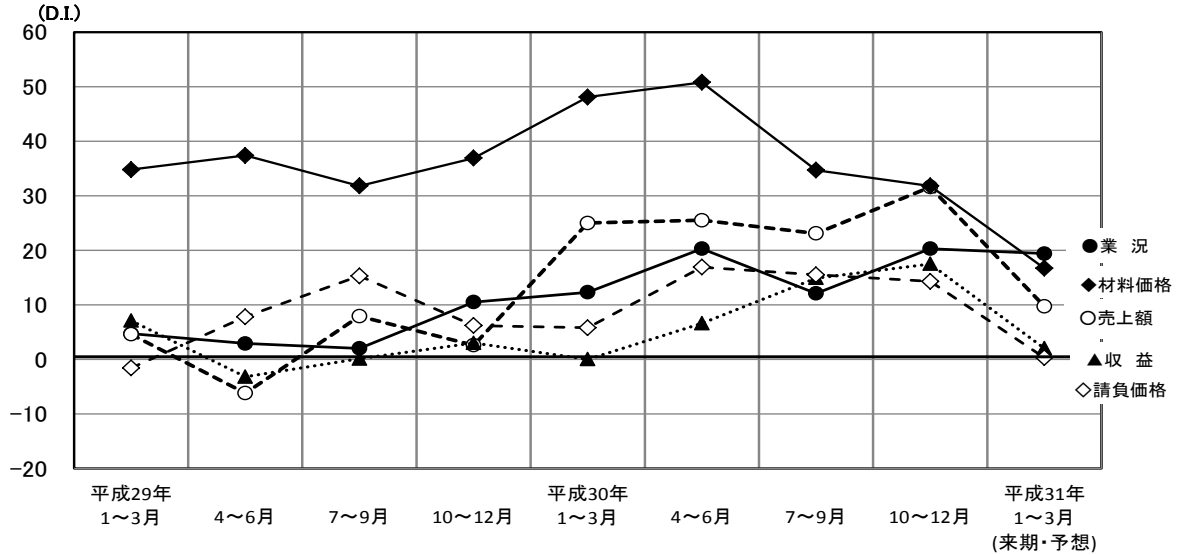
来期の見通しについて、業況 (19.4予想) は今期同様に推移すると予想されている。売上額 (9.7予想) は増加幅が極端に縮小し、収益 (2.0予想) は増加傾向が大きく後退すると見込まれている。

価格面では、請負価格 (0.3予想)、材料価格 (16.7予想) はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

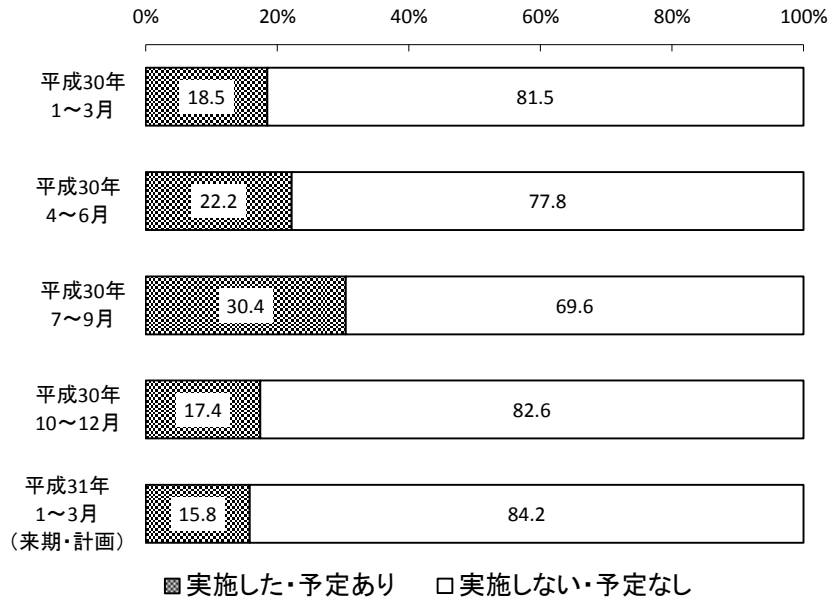
【建設業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

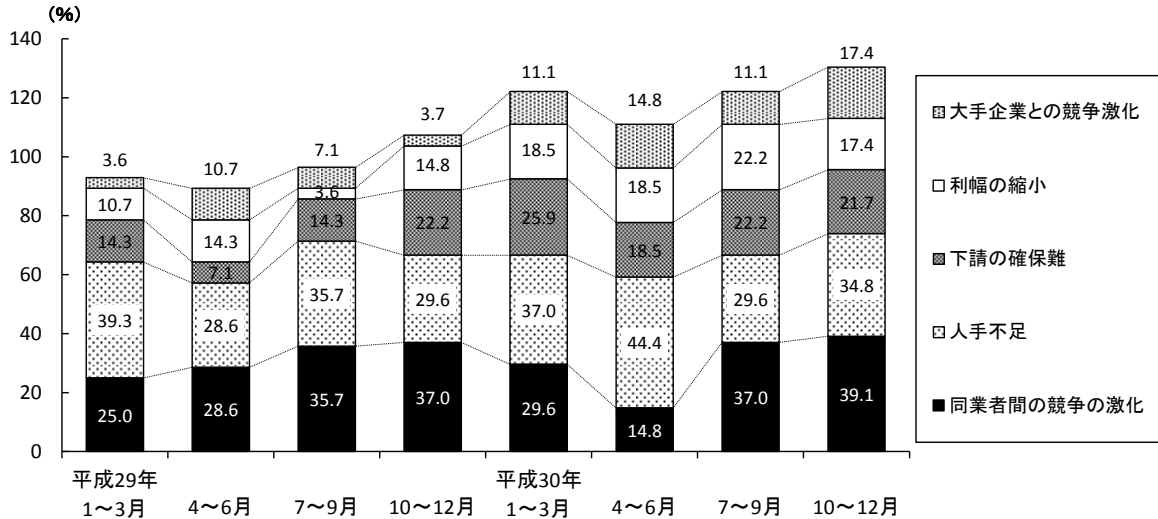


設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

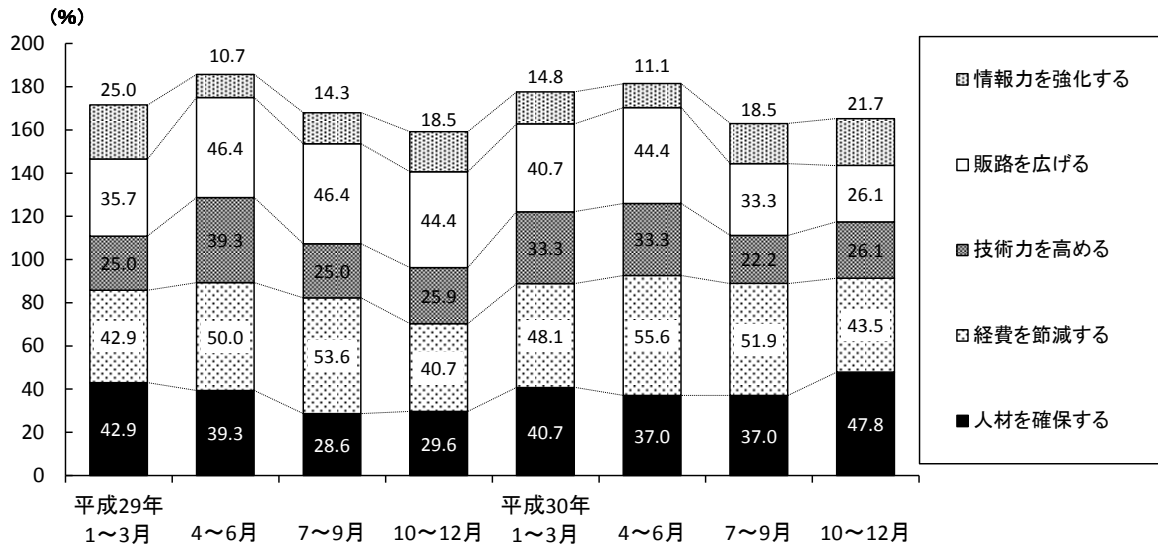


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期		30年10~12月期	
人手不足	37.0 %	人手不足	44.4 %	同業者間の競争の激化	37.0 %	同業者間の競争の激化	39.1 %
材料価格の上昇	29.6 %	材料価格の上昇	29.6 %	人手不足	29.6 %	人手不足	34.8 %
同業者間の競争の激化	29.6 %	人件費の増加	22.2 %	利幅の縮小 下請の確保難 人件費の増加	22.2 %	下請の確保難	21.7 %
下請の確保難	25.9 %	利幅の縮小	18.5 %			大手企業との競争激化	17.4 %
利幅の縮小	18.5 %	下請の確保難				利幅の縮小	
		天候の不順					

## 重点経営施策

(複数回答)

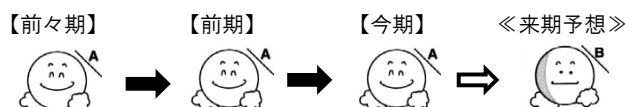


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期		30年10~12月期	
経費を節減する	48.1 %	経費を節減する	55.6 %	経費を節減する	51.9 %	人材を確保する	47.8 %
人材を確保する	40.7 %	販路を広げる	44.4 %	人材を確保する	37.0 %	経費を節減する	43.5 %
販路を広げる		人材を確保する	37.0 %	販路を広げる	33.3 %	販路を広げる	
技術力を高める	33.3 %	技術力を高める	33.3 %	技術力を高める	22.2 %	技術力を高める	26.1 %
情報力を強化する	14.8 %	情報力を強化する	11.1 %	情報力を強化する	18.5 %	情報力を強化する	21.7 %



# 不動産業



## 業況

業況 (12.4→38.4→27.1) は好調感が大きく後退した。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (7.3→30.2→28.3)、収益 (9.6→34.6→32.7) はともに前期並となった。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 (14.3→21.4→7.6) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (22.9→26.5→23.4) は上昇がやや弱まった。

在庫 ( $\Delta$ 11.7→ $\Delta$ 17.4→ $\Delta$ 8.0) は不足感が大きく改善した。

## 資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (3.3→ $\Delta$ 4.4→6.5) は容易となったものの、借入難易度 (17.6→6.6→0.0) は容易さが大きく縮小した。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(57.9%) が今期も最多となり、以下、「商品物件の高騰」(42.1%)、「人手不足」(31.6%)、「売上の停滞・減少」「商品物件の不足」(各21.1%) の順となった。

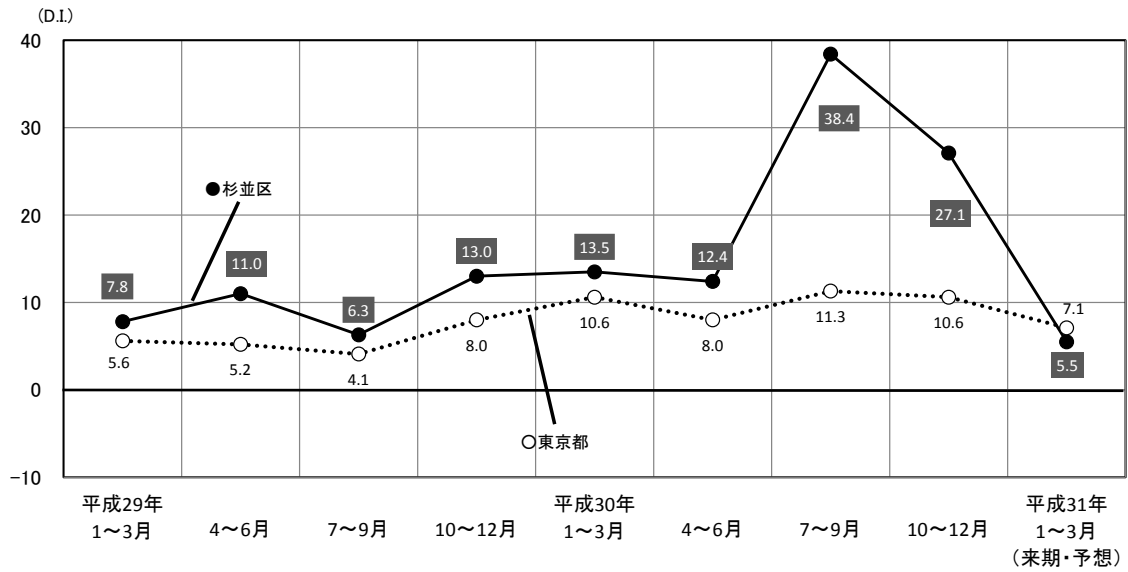
重点経営施策では、「情報力を強化する」(73.7%) が今期も最多となり、以下、「宣伝・広告を強化する」(26.3%)、「販路を広げる」「経費を節減する」「人材を確保する」(各15.8%) の順となった。

## 来期の見通し

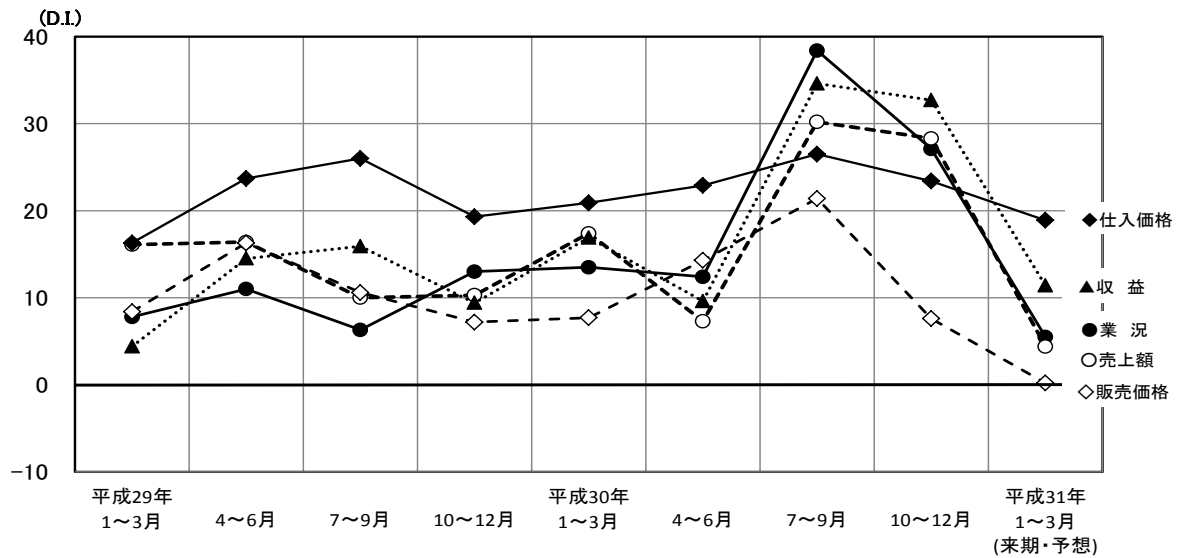
来期の見通しについて、業況 (5.5予想) は好調感が極端に後退すると予想されている。売上額 (4.4予想) は増加幅が極端に縮小し、収益 (11.4予想) は増加傾向が極端に後退すると見込まれている。

価格面では、販売価格 (0.2予想) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (18.9予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

【不動産業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

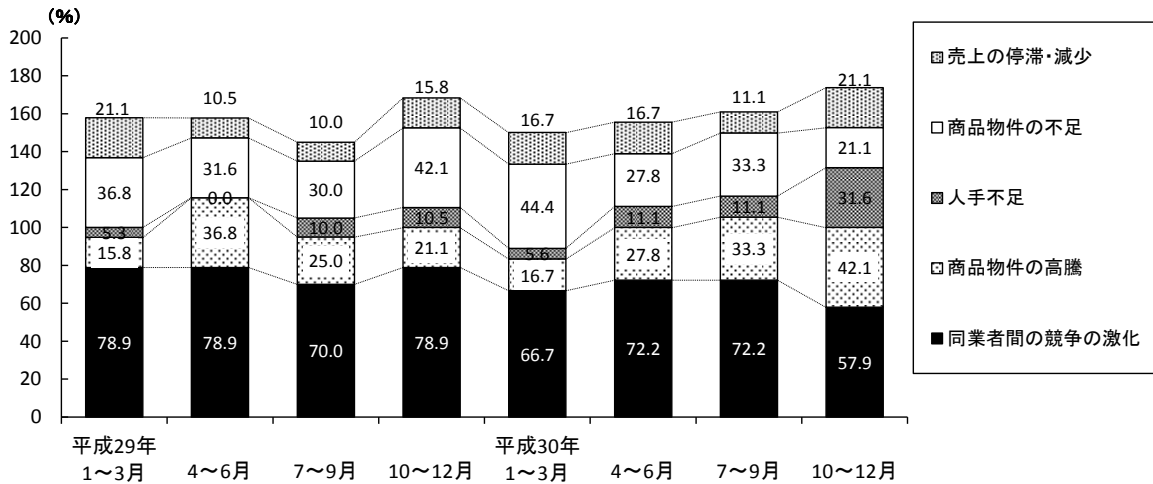


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



## 経営上の問題点

(複数回答)

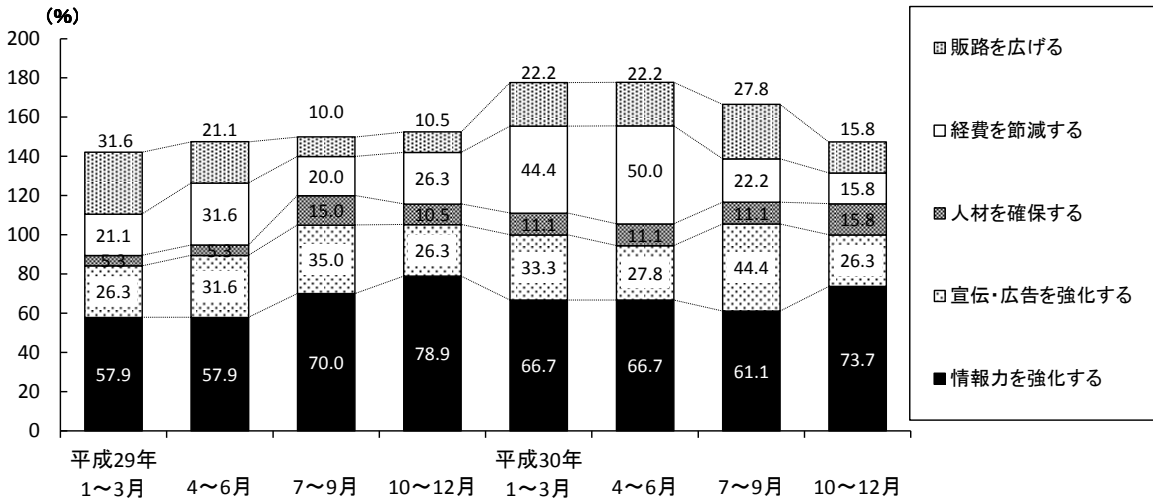


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期		30年10~12月期	
同業者間の競争の激化	66.7 %	同業者間の競争の激化	72.2 %	同業者間の競争の激化	72.2 %	同業者間の競争の激化	57.9 %
商品物件の不足	44.4 %	利幅の縮小		商品物件の不足		商品物件の高騰	42.1 %
利幅の縮小	33.3 %	商品物件の不足	27.8 %	商品物件の高騰	33.3 %	人手不足	31.6 %
人件費の増加	22.2 %	商品物件の高騰					
商品物件の高騰		売上の停滞・減少	16.7 %	大手企業との競争の激化	16.7 %	売上の停滞・減少	
売上の停滞・減少	16.7 %	人件費の増加		利幅の縮小		商品物件の不足	21.1 %
大手企業との競争の激化							

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

30年1~3月期		30年4~6月期		30年7~9月期		30年10~12月期	
情報力を強化する	66.7 %	情報力を強化する	66.7 %	情報力を強化する	61.1 %	情報力を強化する	73.7 %
経費を節減する	44.4 %	経費を節減する	50.0 %	宣伝・広告を強化する	44.4 %	宣伝・広告を強化する	26.3 %
宣伝・広告を強化する	33.3 %	宣伝・広告を強化する	27.8 %	販路を広げる	27.8 %		
販路を広げる	22.2 %	販路を広げる	22.2 %	経費を節減する	22.2 %	販路を広げる	
人材を確保する		新しい事業を始める		提携先を見つける		経費を節減する	
提携先を見つける	11.1 %	提携先を見つける	16.7 %	人材を確保する	11.1 %	人材を確保する	15.8 %
				不動産の有効活用を図る			

## 製造業

- ・個人で雑貨を製作し、ネットで販売している。この一年は売上も落ち着き、また、“一人の手作り”という生産性の限界も見えたため、新商品の開発が必要と考えている。保有しているドイツのインソール（中敷き）製作者資格を活かして、靴のインソールの企画と量産事業を始めたいと考えている。  
(雑貨製造・小売業)

## 卸売業

- ・商材は生鮮以外の食品全般で、立川などの多摩エリアのスーパーやディスカウントショップ、食料品店や酒屋などの小売店に卸している。この三年ほど、売上低迷が続いており、業績改善が図れていない。低迷の原因は消費者が大型店に流れ、当社顧客の小売店の業績が悪くなったこと、大手商社が多摩エリアに参入してきて、競争が激しくなったためと考えている。  
(食品卸業)
- ・卸先は百貨店やショップ、専門店で、主として2～3,000円代の国内製造品を扱っている。業績は、ピークの20年前を境に年々下降を続けている。近年、大口顧客の百貨店がスリッパを置くインテリア売場を縮小・廃止する傾向にあり、近隣大型店舗の撤退や一部百貨店との取引解消などが響き、業績は大きく落ち込んでいる。縮小する百貨店相手の取引の代わりに、布団屋や雑貨チェーン店など専門店との取引を増やして、挽回を図っている。  
(スリッパ卸業)

## 小売業

- ・近年ファストファッションの生地、デザインとも大幅にクオリティが高くなり、着回しのニーズに十分こたえられるレベルのため、競合は非常に難しい。自店は北欧系で差別化をはかりつつ、お値打ち感をいかに出すかが課題である。HPからのネット販売が増えており、また、HPを

見て来店したというお客様も増えてきた。SNSへ力を入れればさらに売上増が見込めるが人手がないのでどうしたものかと思案している状況。  
(北欧衣料輸入販売)

- ・近隣に飲食店が多いこともあり競争が厳しい。業態から廃業は少なく済むが材料も高騰している。増員をして営業時間をのばしたいと思うが、条件が悪いと応募してこない。個人消費が伸び悩む状況で消費税が10%になると、廃業を余儀なくされる同業者も多いのではないかと思う。  
(飲食店・お好み焼き店)

## サービス業

- ・現在、研修などに力を入れている。技術が高くても対人関係が欠けていけば駄目で、人材育成が重要である。  
(理容業)
- ・広報誌など集客媒体の活用により新規顧客も入ってくるが、同程度の既存顧客離れも起き、均衡してしまっている。顧客は近隣の主婦が主で、大学生など若い女性は少なくなった。若い人がヘアに多額のお金を掛けなくなったことを感じている。  
(美容室)

## 建設業

- ・引合いはあるが従業員数の増減が売上高に直接影響を与えている。地方出身の高校新卒者を中心に採用しているが、なかなか定着しない。  
(電気工事請負業)

## 不動産業

- ・セキュリティ強化、食品のクレンジング対応への運営面を強化した案件の引き合いが多い。店舗やメーカーでの在庫管理を代行するという点でニーズは増加している。  
(倉庫業)

# 日 銀 短 観

## [調査対象企業数]

(2018年12月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	4,059社	5,801社	9,860社	99.6%
うち大企業	1,009社	915社	1,924社	99.8%
中堅企業	1,052社	1,708社	2,760社	99.4%
中小企業	1,998社	3,178社	5,176社	99.6%
金融機関	—	—	210社	99.5%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(大企業・製造業) (円/ドル)

	2017年度		2018年度		
	上期	下期	上期	下期	修正率
2018年9月調査	—	—	107.40	107.52	107.29
2018年12月調査	—	—	109.41	109.56	109.26

## [業況判断]

(「良い」－「悪い」・%ポイント)

	2018年9月調査		2018年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
<b>大企業</b>						
製造業	19	19	19	0	15	-4
非製造業	22	22	24	2	20	-4
全産業	21	20	21	0	18	-3
<b>中堅企業</b>						
製造業	15	13	17	2	11	-6
非製造業	18	15	17	-1	13	-4
全産業	17	14	17	0	12	-5
<b>中小企業</b>						
製造業	14	11	14	0	8	-6
非製造業	10	5	11	1	5	-6
全産業	12	7	12	0	6	-6
<b>全規模合計</b>						
製造業	16	14	16	0	11	-5
非製造業	14	11	15	1	10	-5
全産業	15	12	16	1	10	-6

## [売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2017年度		2018年度	
		修正率	(計画)	修正率	(計画)
大企業	製造業	5.6	—	3.4	0.7
	国内	4.8	—	3.6	0.6
	輸出	7.4	—	3.0	0.7
	非製造業	5.9	—	3.2	1.2
中堅企業	全産業	5.8	—	3.3	1.0
	製造業	4.3	—	4.1	0.2
	非製造業	2.8	—	3.0	0.2
中小企業	全産業	3.1	—	3.3	0.2
	製造業	3.2	—	1.7	0.1
	非製造業	2.4	—	1.0	0.5
全規模合計	全産業	2.6	—	1.1	0.4
	製造業	5.0	—	3.2	0.5
	非製造業	4.1	—	2.5	0.8
	全産業	4.4	—	2.7	0.7

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比(以下、同じ)。

## [需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2018年9月調査		2018年12月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-9	-12	-11	-2	-14	-3
	うち素材業種	-14	-16	-15	-1	-17	-2
	加工業種	-7	-9	-9	-2	-11	-2
海外での製商品需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	非製造業	-13	-14	-11	2	-13	-2
	製造業	-4	-5	-6	-2	-8	-2
	うち素材業種	-8	-10	-9	-1	-12	-3
加工業種	-2	-2	-4	-2	-5	-1	
製商品在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	10	12	10	0	10	0
	うち素材業種	12	12	10	-2	10	-2
	加工業種	8	8	10	2	10	2
製商品流通在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	7	7	9	2	9	2
	うち素材業種	13	13	12	-1	12	-1
	加工業種	5	5	6	1	6	1
販売価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	5	6	4	-1	6	2
	うち素材業種	11	15	11	0	17	6
	加工業種	0	-1	-2	-2	-1	1
	非製造業	2	4	2	0	3	1
仕入価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	41	43	41	0	42	1
	うち素材業種	44	47	44	0	46	2
	加工業種	37	39	38	1	40	2
	非製造業	26	29	26	0	29	3

## 杉並区と東京都全体の企業倒産動向

出典：東京都産業労働局「東京の企業倒産状況」（株）東京商工リサーチ調べ

### [倒産概況]

(負債総額単位:百万円)(対比率は伸び率)

		平成29年	平成30年	平成30年	前期比	前年同期比
		10~12月	7~9月	10~12月		
杉並区	件数	16	16	8	-50.0%	-50.0%
	負債総額	1,200	868	474	-45.4%	-60.5%
東京都全体	件数	404	408	396	-2.9%	-2.0%
	負債総額	357,982	165,156	83,498	-49.4%	-76.7%

### [業種別倒産概況]

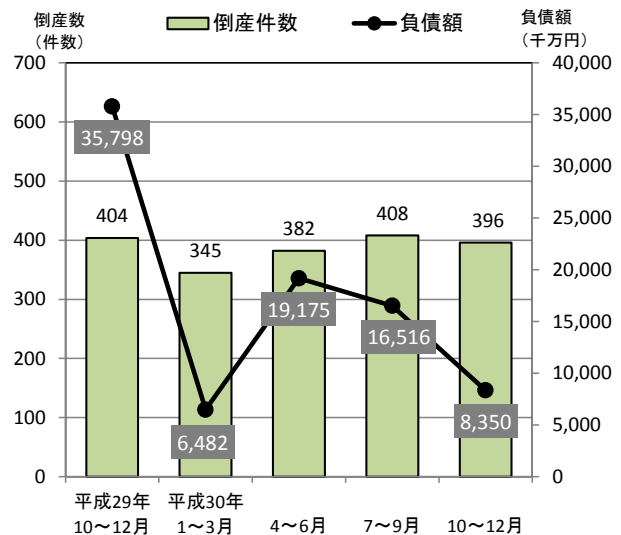
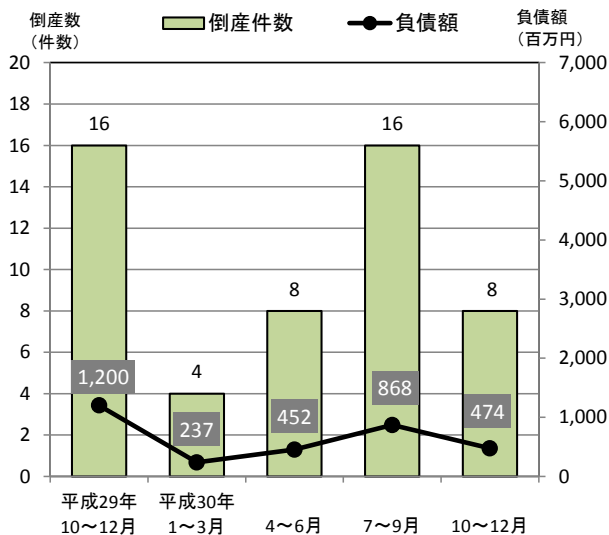
(単位:件)(対比率は伸び率)

		平成29年	平成30年	平成30年	前期比	前年同期比
		10~12月	7~9月	10~12月		
杉並区	製造業	0	0	0	-	-
	卸売業	2	2	1	-50.0%	-50.0%
	小売業	3	2	0	-100.0%	-100.0%
	サービス業	3	1	2	100.0%	-33.3%
	建設業	4	5	1	-80.0%	-75.0%
	不動産業	0	1	2	100.0%	-
	情報通信業・運輸業	3	2	1	-50.0%	-66.7%
	宿泊業,飲食サービス業	1	1	1	0.0%	0.0%
	その他	0	2	0	-100.0%	-
	合計	16	16	8	-50.0%	-50.0%
東京都全体	製造業	21	34	32	-5.9%	52.4%
	卸売業	87	78	72	-7.7%	-17.2%
	小売業	39	45	40	-11.1%	2.6%
	サービス業	91	74	104	40.5%	14.3%
	建設業	42	56	41	-26.8%	-2.4%
	不動産業	15	14	15	7.1%	0.0%
	情報通信業・運輸業	55	51	55	7.8%	0.0%
	宿泊業,飲食サービス業	36	39	22	-43.6%	-38.9%
	その他	18	17	15	-11.8%	-16.7%
	合計	404	408	396	-2.9%	-2.0%

### [倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》

《東京都全体》



## 特別調査「2019年の経営見通し」（平成30年12月上旬調査）

注1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 2019年の日本の景気見通し	『良い』が2.8ポイント減り18.8% 『悪い』が1.5ポイント増え34.2%
	② 2019年の自社の業況見通しについて	『良い』が6.9ポイント減り12.1% 『悪い』が4.6ポイント減り24.8%
	③ 自社の売上額の対前年比	『増加』が9.3ポイント減り18.8% 『減少』が4.6ポイント増え25.5%
	④ 自社の業況が上向く転換点	「短期」が10.1ポイント減り26.5% 「中期」が4.3ポイント増え27.2% 「長期」が5.8ポイント増え46.3%
	⑤ 最も影響を受けた自然災害等	「台風豪雨」32.2%、「猛暑」14.8%

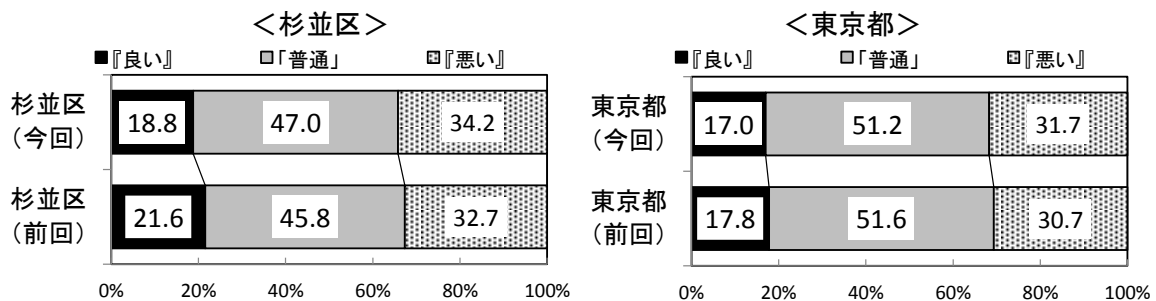
### 問1. 2019年の日本の景気見通しについて

杉並区内の中小企業を対象に2019年の経営見通しについて調査した。「非常に良い」「良い」「やや良い」を合わせて『良い』とした企業は18.8%となり、前年調査（21.6%）より2.8ポイント減少し、「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」を合わせた『悪い』は34.2%となり、前年調査（32.7%）より1.5ポイント増加した。また、「普通」は47.0%（前年調査は45.8%）であった。

業種別に見ると、『良い』とする企業は「建設業」が40.9%で最も高く、「卸売業」が6.7%で最も低い割合であった。一方、『悪い』とする企業は「製造業」が53.3%で最も高く、「不動産業」が15.8%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、『良い』とした企業は、東京都（17.0%）より杉並区が1.8ポイント高く、『悪い』とした企業も東京都（31.7%）より杉並区が2.5ポイント高くなっている。

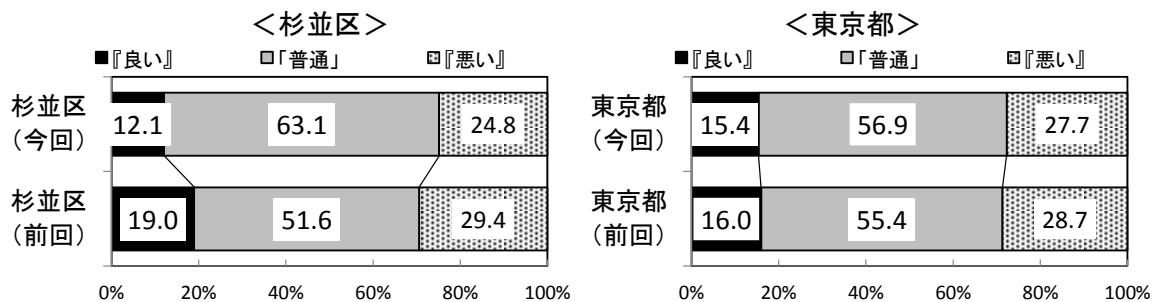
2019年の日本の景気見通し  
(前回は平成29年12月調査)



### 問2. 2019年の自社の業況見通しについて

自社の業況の見通しについては、「非常に良い」「良い」「やや良い」を合わせて『良い』とした企業は12.1%となり、前年調査（19.0%）より6.9ポイント減少し、「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」を合わせた『悪い』は24.8%となり、前年調査（29.4%）より4.6ポイント減少した。また、「普通」は63.1%（前年調査は51.6%）であった。

2019年の自社の業況見通し  
(前回は平成29年12月調査)



業種別に見ると、『良い』とする企業は「建設業」が27.3%で最も高く、「製造業」が6.7%で最も低い割合であった。一方、『悪い』とする企業は「製造業」が40.0%で最も高く、「建設業」が4.5%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、『良い』とした企業は、東京都（15.4%）より杉並区が3.3ポイント低く、『悪い』とした企業も東京都（27.7%）より杉並区が2.9ポイント低くなっている。

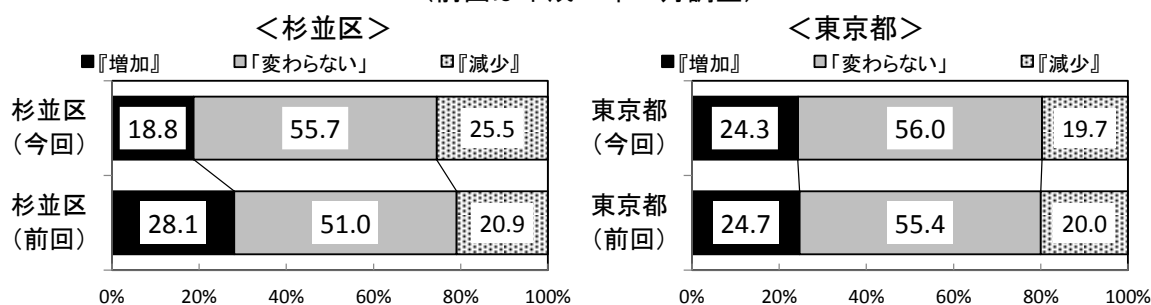
### 問3. 2019年の売上額対前年比伸び率について

自社の売上額の伸び率は、売上の『増加』を予想している企業は18.8%となり、前年調査（28.1%）より9.3ポイント減少し、売上の『減少』を予想している企業は25.5%となり、前年調査（20.9%）より4.6ポイント増加した。また、『変わらない』は55.7%（前年調査は51.0%）であった。

業種別に見ると、売上の『増加』を予想している企業は「建設業」が36.4%で最も高く、「サービス業」が7.5%で最も低い割合であった。一方、売上の『減少』を予想している企業は「製造業」「卸売業」がともに33.3%で最も高く、「建設業」が4.5%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、売上の『増加』を予想している企業は、東京都（24.3%）より杉並区が5.5ポイント低く、売上の『減少』を予想している企業は東京都（19.7%）より杉並区が5.8ポイント高くなっている。

2019年の売上額伸び率見通し  
(前回は平成29年12月調査)



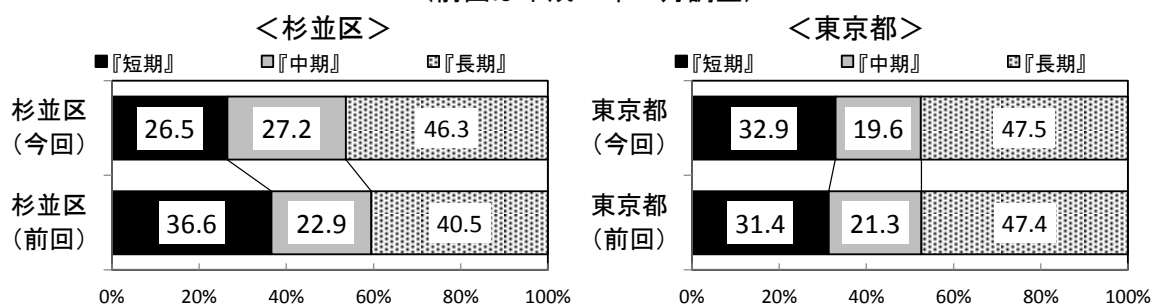
### 問4. 自社の業況が上向く転換点

自社の業況が『短期』（「既に上向いている」「6ヶ月以内」「1年後」の合算値）で上向くと予想する企業は26.5%となり、前年調査（36.6%）より10.1ポイント減少した。『中期』（「2年後」「3年後」の合算値）とする企業は27.2%となり、前年調査（22.9%）より4.3ポイント増加した。『長期』（「3年超」「業況改善の見通しは立たない」の合算値）とする企業は46.3%となり、前年調査（40.5%）より5.8ポイント増加した。

業種別に見ると、『短期』で上向くと予想する企業は「建設業」が50.0%で最も高く、「サービス業」が15.4%で最も低い割合であった。『中期』で上向くと予想する企業は「製造業」「卸売業」「サービス業」がともに33.3%で最も高く、「小売業」が13.5%で最も低い割合であった。『長期』で上向くと予想する企業は「小売業」が67.6%で最も高く、「不動産業」が21.1%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、『短期』で上向くと予想する企業は、東京都（32.9%）より杉並区が6.4ポイント低く、『中期』で上向くと予想する企業は東京都（19.6%）より杉並区が7.6ポイント高く、『長期』で上向くと予想する企業は東京都（47.5%）より杉並区が1.2ポイント低くなっている。

自社の業況が上向く転換点見通し  
(前回は平成29年12月調査)





問5. 2018年、貴社の経営において最も影響を受けた自然災害や異常気象は

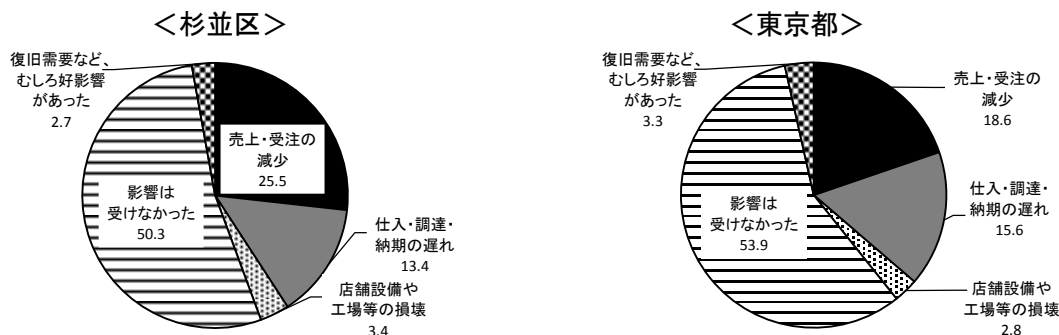
2018年は地震や台風などの自然災害が相次いだほか、豪雪・寒波・豪雨・猛暑といった異常気象も各地で発生した。こうした中で、都内中小企業経営において自然災害や異常気象から、どのような影響を受けたのか、また、その影響について調査した。

その結果は下記のとおりであった（回答は各1項目ずつ）。

最も影響を受けた自然災害等



経営に受けた影響



最も影響を受けた自然災害は、「台風・豪雨」が32.2%で最も高くなっている。業種別に見ると、「建設業」が54.5%で最も高く、「卸売業」が20.0%で最も低い割合であった。次いで「猛暑」が14.8%で、業種別に見ると、「卸売業」が26.7%で最も高く、「製造業」では無回答であった。その他、「地震・噴火」が1.3%、「豪雪・寒波」が0.7%となった。

経営に受けた影響としては「売上・受注の減少」が25.5%で最も高くなっている。業種別に見ると、「小売業」が42.1%で最も高く、「製造業」が6.7%で最も低い割合であった。次いで「仕入・調達・納期の遅れ」が13.4%で、業種別に見ると、「製造業」が33.3%で最も高く、「卸売業」では無回答であった。一方、「復旧需要など、むしろ好影響があった」が2.7%となり、「建設業」では13.6%にのぼっている。

なお、東京都と比較すると、最も影響を受けた自然災害として「台風・豪雨」は東京都（28.2%）より杉並区が4.0ポイント高く、「猛暑」は東京都（10.5%）より杉並区が4.3ポイント高くなっている。

経営に受けた影響としては「売上・受注の減少」は東京都（18.6%）より杉並区が6.9ポイント高く、「仕入・調達・納期の遅れ」は東京都（15.6%）より杉並区が2.2ポイント低くなっている。

# 中小企業景況調査 比較表

(平成30年10月～12月期)

## 製造業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-12	-1
売上額		-5	1
受注残		-12	2
収益		-10	-1
販売価格		-1	2
原材料価格		1	20
原材料在庫		1	2
資金繰り		-28	-7
雇用	残業時間	-7	3
	人手	0	-13
同期比	売上額	-13	3
	収益	-13	-1
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	47	35
	② 利幅の縮小	33	17
	③ 同業者間の競争の激化	33	28
	④ 原材料高	20	15
	⑤ 工場・機械の狭小・老朽化	13	10
重点経営施策	① 販路を広げる	60	57
	② 経費を節減する	33	41
	③ 提携先を見つける	20	8
	④ 新製品・技術を開発する	20	13
	⑤ 工場・機械を増設・移転する	7	4
借入の難易度		-18	0

### [来期の景況見通し]

業況		-1	-1
売上額		-10	1
受注残		-6	2
収益		-10	-1
販売価格		-6	2
原材料価格		8	17
原材料在庫		-1	1
資金繰り		-28	-7
雇用	残業時間	-13	2
	人手	0	-14

## 卸売業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-23	-5
売上額		-19	-1
収益		-17	-2
販売価格		-8	6
仕入価格		23	19
在庫		3	7
資金繰り		-14	-8
雇用	残業時間	0	1
	人手	-13	-14
同期比	売上額	-19	0
	収益	-19	-4
経営上の問題点	販売価格	0	9
	① 同業者間の競争の激化	44	38
	② 利幅の縮小	25	20
	③ 売上の停滞・減少	25	36
	④ 流通経路の変化による競争の激化	19	5
重点経営施策	⑤ 為替レートの変動	13	5
	① 経費を節減する	50	43
	② 販路を広げる	50	65
	③ 情報力を強化する	25	21
	④ 人材を確保する	13	15
⑤ 新しい事業を始める	13	4	
借入の難易度		-21	2

### [来期の景況見通し]

業況		-32	0
売上額		-16	4
収益		-12	2
販売価格		-6	4
仕入価格		25	15
在庫		1	4
資金繰り		-5	-7
雇用	残業時間	0	1
	人手	-13	-14

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り  
 \* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度  
 \* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 小売業

### [今期の景況]

	全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-10	-17	-	-25	-8	-10	-8	-19	-26	-24	
売上額	-2	-12	-	-11	3	-6	-6	-15	-11	-18	
収益	-5	-14	-	-12	-2	-13	-11	-16	-11	-17	
販売価格	-3	2	-	-1	-9	4	1	6	-3	-7	
仕入価格	1	13	-	14	-4	20	1	17	7	3	
在庫	5	3	-	6	-9	0	8	1	9	13	
資金繰り	-15	-13	-	-12	-14	-15	-5	-12	-18	-17	
雇用	残業時間	-3	1	0	5	-11	2	0	2	0	0
	人手	-13	-10	0	0	-22	-14	-15	-11	0	-7
同期比	売上額	-24	-13	0	-12	-44	-9	-8	-16	-13	-23
	収益	-24	-16	0	-12	-33	-12	-15	-19	-13	-24
	販売価格	-8	4	0	-5	0	6	-15	9	-13	-7
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	55	41	-	44	44	45	46	38	75	48
	② 大型店との競争の激化	26	27	-	34	11	13	39	33	25	25
	③ 人手不足	26	11	-	7	33	17	31	13	-	7
	④ 商店街の集客力の低下	24	17	-	12	22	17	23	17	38	16
	⑤ 利幅の縮小	16	12	-	12	22	18	23	10	-	9
重点 経営 施策	① 経費を節減する	32	39	-	46	44	50	15	39	25	33
	② 品揃えを改善する	29	31	-	29	11	20	54	32	-	42
	③ 商店街事業を活性化させる	21	16	-	10	22	16	15	16	38	18
	④ 宣伝・広告を強化する	21	23	-	29	22	31	23	20	13	23
	⑤ 売れ筋商品を取り扱う	18	20	-	29	-	10	23	23	25	25
借入の難易度	-15	-8	-	3	-40	-11	0	-7	0	-15	

### [来期の景況見通し]

業況	-11	-16	-	-29	-8	-8	-10	-17	-26	-24	
売上額	-15	-11	-	-20	-13	-4	-4	-12	-28	-15	
収益	-21	-13	-	-21	-39	-10	-14	-14	-27	-14	
販売価格	-3	2	-	-3	-12	3	2	6	-5	-2	
仕入価格	4	10	-	12	3	17	20	15	-15	1	
在庫	8	2	-	4	-10	-1	21	1	8	9	
資金繰り	-14	-13	-	-12	-15	-13	5	-11	-20	-17	
雇用	残業時間	0	-1	0	-5	0	2	0	0	0	-1
	人手	-16	-10	0	0	-25	-14	-23	-12	0	-7

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## サービス業

### [今期の景況]

		全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、 駐車場業	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		-7	-4	-20	-21	2	-8
売上額		2	-1	-21	-21	-1	-3
収益		-5	-4	-20	-21	1	-6
料金価格		2	3	-1	1	17	4
材料価格		9	13	5	10	18	15
資金繰り		0	-5	-4	-14	6	-4
雇用	残業時間	-3	1	0	-2	-17	-1
	人手	-23	-25	-6	-12	-33	-19
同期比	売上額	0	0	-18	-21	17	2
	収益	-5	-4	-18	-23	0	-3
経営上の 問題点	① 同業者間の競争の激化	45	37	41	44	50	38
	② 売上の停滞・減少	30	31	47	38	67	35
	③ 人手不足	25	29	6	12	17	23
	④ 利幅の縮小	18	13	6	5	17	16
	⑤ 材料価格の上昇	8	7	6	9	-	6
重点経営 施策	① 経費を節減する	45	40	41	38	33	38
	② 販路を広げる	35	37	41	28	50	52
	③ 宣伝・広告を強化する	30	21	41	30	33	15
	④ 人材を確保する	15	26	6	11	17	17
	⑤ 教育訓練を強化する	8	9	6	5	-	6
借入の難易度		0	-2	0	-9	-20	-9

### [来期の景況見通し]

業況		-3	-3	-11	-20	5	-7
売上額		7	1	1	-15	4	-4
収益		-3	-3	-5	-17	6	-4
料金価格		4	3	7	1	7	3
材料価格		14	12	11	9	15	15
資金繰り		3	-4	3	-11	14	-6
雇用	残業時間	-3	2	0	-3	-17	-1
	人手	-25	-25	-12	-12	-33	-21

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 建設業

### [今期の景況]

	全体		
	杉並区	全都	
業況	20	17	
売上額	32	18	
受注残	34	18	
施工高	30	16	
収益	18	11	
請負価格	14	7	
材料価格	32	30	
在庫	2	0	
資金繰り	-1	2	
雇用	残業時間	13	8
	人手	-39	-34
同期比	売上額	22	21
	収益	22	15
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	39	30
	② 人手不足	35	41
	③ 下請の確保難	22	15
	④ 利幅の縮小	17	14
	⑤ 大手企業との競争激化	17	10
重点経営施策	① 人材を確保する	48	43
	② 経費を節減する	44	42
	③ 技術力を高める	26	23
	④ 販路を広げる	26	40
	⑤ 情報力を強化する	22	18
借入の難易度	5	6	

### [来期の景況見通し]

業況	19	17	
売上額	10	17	
受注残	9	14	
施工高	5	14	
収益	2	9	
請負価格	0	8	
材料価格	17	25	
在庫	0	0	
資金繰り	-11	0	
雇用	残業時間	13	6
	人手	-35	-34

## 不動産業

### [今期の景況]

	全体		
	杉並区	全都	
業況	27	11	
売上額	28	9	
収益	33	9	
販売価格	8	7	
仕入価格	23	15	
在庫	-8	-9	
資金繰り	7	2	
雇用	残業時間	5	2
	人手	-21	-10
同期比	売上額	16	8
	収益	21	9
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	58	40
	② 商品物件の高騰	42	24
	③ 人手不足	32	11
	④ 商品物件の不足	21	28
	⑤ 売上の停滞・減少	21	19
重点経営施策	① 情報力を強化する	74	49
	② 宣伝・広告を強化する	26	27
	③ 人材を確保する	16	9
	④ 経費を節減する	16	29
	⑤ 販路を広げる	16	32
借入の難易度	0	8	

### [来期の景況見通し]

業況	6	7	
売上額	4	5	
収益	11	5	
販売価格	0	4	
仕入価格	19	12	
在庫	-17	-11	
資金繰り	0	1	
雇用	残業時間	5	-1
	人手	-21	-9

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 中小企業景況調査 転記表

(平成30年10月～12月期)

製造業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

## 中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		対前期比	31年 1月～3月期	
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期							
業況	良い	13.3	7.1	7.1	13.3	7.1	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	15.4		14.3	
	普通	60.0	78.6	71.5	66.7	78.6	64.3	57.2	85.8	71.5	57.2	64.3	78.6	64.3	50.0	66.6	61.5		64.3	
	悪い	26.7	14.3	21.4	20.0	14.3	21.4	35.7	7.1	21.4	35.7	28.6	14.3	28.6	35.7	26.7	23.1		21.4	
	D・I	-13.4	-7.2	-14.3	-6.7	-7.2	-7.1	-28.6	0.0	-14.3	-28.6	-21.5	-7.2	-21.5	-21.4	-20.0	-7.7		-7.1	
	修正値	-16.4	-1.1	-26.7	-3.1	-8.8	-21.6	-16.1	-1.8	-16.0	-18.3	-28.0	-3.0	-20.5	-30.0	-12.0	-11.3	8.5		-1.0
	傾向値	-30.8		-24.9		-20.1		-16.8		-16.0		-17.0		-19.7		-20.4				
売上額	増加	-	-	7.1	13.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	-	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	14.3		6.7	
	変わらず	73.3	92.9	71.5	66.7	71.5	85.8	64.3	78.6	64.3	78.6	71.5	71.5	71.5	57.1	80.0	57.1		73.3	
	減少	26.7	7.1	21.4	20.0	21.4	7.1	28.6	14.3	28.6	21.4	21.4	21.4	28.6	13.3	28.6			20.0	
	D・I	-26.7	-7.1	-14.3	-6.7	-14.3	0.0	-21.5	-7.2	-21.5	-21.4	-14.3	-14.3	-14.3	-14.3	-6.6	-14.3		-13.3	
	修正値	-31.0	-1.1	-22.4	-5.8	-15.6	-12.0	-11.2	-9.3	-22.4	-13.7	-19.2	-10.9	-15.1	-21.4	-4.6	-17.4	10.5		-9.7
	傾向値	-25.1		-24.0		-21.7		-20.1		-18.6		-17.9		-17.9		-16.0				
受注残	増加	-	-	7.1	6.7	7.1	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	14.3		6.7	
	変わらず	86.7	92.9	85.8	80.0	85.8	85.7	71.5	85.8	78.6	78.6	85.8	71.5	71.4	73.3	64.3			80.0	
	減少	13.3	7.1	7.1	13.3	7.1	-	21.4	7.1	14.3	14.3	14.3	7.1	21.4	14.3	20.0	21.4		13.3	
	D・I	-13.3	-7.1	0.0	-6.6	0.0	14.3	-14.3	0.0	-7.2	-7.2	-7.2	0.0	-14.3	0.0	-13.3	-7.1		-6.6	
	修正値	-9.3	-5.3	-9.7	-0.8	-4.9	-0.8	-8.0	-0.1	-2.2	-1.5	-11.2	9.3	-17.0	-10.6	-11.7	-7.9	5.3		-6.0
	傾向値	-21.6		-17.0		-11.2		-7.8		-6.1		-6.3		-9.0		-10.6				
収益	増加	13.3	-	7.1	13.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	14.3		6.7	
	変わらず	73.4	92.9	78.6	80.0	71.5	92.9	64.3	78.6	78.6	71.5	71.5	78.6	71.5	64.3	73.3	64.3		73.3	
	減少	13.3	7.1	14.3	6.7	21.4	-	28.6	14.3	14.3	21.4	21.4	14.3	21.4	21.4	20.0	21.4		20.0	
	D・I	0.0	-7.1	-7.2	6.6	-14.3	7.1	-21.5	-7.2	-7.2	-14.3	-14.3	-7.2	-14.3	-7.1	-13.3	-7.1		-13.3	
	修正値	-2.2	-5.2	-14.8	8.8	-15.9	-3.5	-13.3	-7.0	-10.6	-8.5	-16.4	-4.2	-13.3	-13.7	-10.4	-8.7	2.9		-9.9
	傾向値	-19.9		-14.5		-10.5		-9.9		-11.7		-13.4		-14.3		-13.3				
価格動向	販売価格	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	-14.3	0.0	-14.3	-14.3	-7.1	-7.1	0.0	-7.1		0.0	
	修正値	10.9	-3.8	-4.6	12.3	-5.6	-3.2	0.7	-1.9	-11.3	-5.6	-15.6	-9.2	-10.2	-8.6	-0.5	-7.9	9.7		-5.9
	傾向値	-1.1		-1.1		-1.9		-0.1		-1.0		-5.4		-8.0		-8.9				
	原材料価格	20.0	7.1	7.2	20.0	-7.1	7.1	28.6	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0		6.7	
	修正値	16.8	9.8	5.4	17.0	-4.0	9.8	30.2	-0.9	-0.7	17.2	12.4	0.2	6.6	17.2	1.4	2.5	-5.2		8.2
	傾向値	16.5		15.2		10.2		9.5		9.7		8.1		9.8		7.2				
在庫・繰り	原材料在庫数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	
	修正値	-1.2	0.2	-1.5	0.8	3.1	0.6	1.5	0.3	-6.4	0.2	-0.9	-5.4	2.2	1.6	1.4	-0.4	-0.8		-0.6
	資金繰り	-13.3	-14.3	-14.3	0.0	-14.3	0.0	-14.3	-7.1	-14.3	-7.2	-28.6	-14.3	-28.6	-28.6	-26.7	-28.6		-26.7	
	修正値	-12.2	-16.0	-16.8	1.9	-14.3	-4.9	-14.3	-7.2	-13.9	-7.0	-25.3	-12.6	-27.7	-26.6	-28.4	-27.8	-0.7		-28.2
前年同期比	売上額	-26.7		-35.7		-21.5		-21.5		-7.2		-21.5		-21.5		-13.3				
	収益	0.0		-28.6		-21.5		-21.5		-7.2		-21.5		-21.5		-13.3				
雇用	残業時間	-6.7	0.0	-7.1	0.0	7.1	0.0	-7.1	7.1	-7.1	-7.1	-14.3	-7.1	-7.1	-14.3	-6.7	-7.1		-13.3	
	人手	-6.7	-7.1	-7.1	-6.7	-7.1	-7.1	0.0	-7.1	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	-7.1	0.0	-7.2		0.0	
借入金	借入をした(%)	21.4	21.4	21.4	28.6	21.4	21.4	28.6	21.4	28.6	28.6	28.6	28.6	35.7	28.6	26.7	28.6		26.7	
	借入をしな(%)	78.6	78.6	78.6	71.4	78.6	78.6	71.4	78.6	71.4	71.4	71.4	71.4	64.3	71.4	73.3	71.4		73.3	
	借入難易度	-27.3		-10.0		-11.1		-27.3		-10.0		0.0		-9.1		-18.2				
有効回答事業所数		15		14		14		14		14		14		14		15				

製造業  
地域名：杉並区  
中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		対前期比	31年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	-7.1	7.1	-7.1	0.0	0.0	0.0		0.0	
	実施した	13.3	7.7	14.3	13.3	14.3	14.3	0.0	15.4	0.0	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3	20.0	7.7		7.1	
	事業用地・建物	-	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-	25.0	-	50.0	50.0	50.0	66.7	100.0		100.0	
	機械・設備の新・増設	-	100.0	-	-	-	50.0	-	50.0	-	25.0	-	50.0	50.0	50.0	33.3	-		-	
	機械・設備の更改	100.0	-	50.0	100.0	50.0	50.0	-	50.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-		-	
	事務機器	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-		-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない	86.7	92.3	85.7	86.7	85.7	85.7	100.0	84.6	100.0	71.4	100.0	85.7	85.7	85.7	80.0	92.3		92.9	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	66.7		64.3		64.3		57.1		50.0		50.0		42.9		46.7			
人手不足		-		-		-		-		7.1		7.1		7.1		6.7				
大手企業との競争の激化		13.3		14.3		14.3		21.4		21.4		21.4		14.3		6.7				
同業者間の競争の激化		53.3		50.0		50.0		42.9		42.9		42.9		42.9		33.3				
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-				
輸入製品との競争の激化		6.7		7.1		7.1		7.1		-		7.1		7.1		6.7				
合理化の不足		-		-		-		7.1		14.3		-		7.1		6.7				
利幅の縮小		40.0		35.7		42.9		50.0		35.7		28.6		35.7		33.3				
原材料高		-		-		-		-		-		7.1		14.3		20.0				
販売納入先からの値下げ要請		-		14.3		-		21.4		-		7.1		7.1		6.7				
仕入先からの値上げ要請		13.3		14.3		7.1		-		-		-		-		-				
人件費の増加		-		-		-		-		-		-		-		6.7				
人件費以外の経費増加		-		-		-		-		-		-		-		-				
工場・機械の狭小・老朽化		6.7		7.1		7.1		14.3		7.1		7.1		14.3		13.3				
生産能力の不足		-		-		7.1		-		-		7.1		-		-				
下請の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		6.7				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		-		-		-		-		-		-		-		-				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	6.7		-		-		7.1		-		-		-		-					
その他	6.7		7.1		-		-		-		-		-		-					
問題なし	6.7		-		7.1		7.1		14.3		7.1		7.1		6.7					
重点経営施策(%)	販路を広げる	60.0		64.3		57.1		71.4		57.1		64.3		64.3		60.0				
	経費を節減する	73.3		64.3		64.3		50.0		50.0		42.9		42.9		33.3				
	情報力を強化する	20.0		21.4		14.3		14.3		21.4		-		-		-				
	新製品・技術を開発する	13.3		7.1		7.1		14.3		14.3		14.3		21.4		20.0				
	不採算部門を整理・縮小する	13.3		14.3		14.3		7.1		7.1		-		-		-				
	提携先を見つける	6.7		7.1		7.1		7.1		-		14.3		14.3		20.0				
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	-		7.1		14.3		7.1		7.1		7.1		7.1		6.7				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	13.3		-		-		-		-		-		7.1		-				
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	工場・機械を増設・移転する	-		7.1		7.1		7.1		7.1		7.1		7.1		6.7				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	6.7		7.1		14.3		14.3		21.4		14.3		21.4		26.7					
有効回答事業所数		15		14		14		14		14		14		14		15				

卸売業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		対	31年	
	1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		前期比	1月～3月期			
業況	良	い	5.9	6.3	5.9	17.6	11.8	5.9	5.9	11.8	6.3	5.9	-	-	-	-	6.3	-	-	-	
	普	通	64.7	62.4	70.6	58.9	58.8	70.6	64.7	70.6	62.4	70.6	68.7	56.2	75.0	75.0	62.4	73.3	-	62.5	
	悪	い	29.4	31.3	23.5	23.5	29.4	23.5	29.4	17.6	31.3	23.5	31.3	43.8	25.0	25.0	31.3	26.7	-	37.5	
	D	・I	-23.5	-25.0	-17.6	-5.9	-17.6	-17.6	-23.5	-5.8	-25.0	-17.6	-31.3	-43.8	-25.0	-25.0	-25.0	-26.7	-	-37.5	
	修	正値	-24.2	-12.3	-15.6	-12.4	-18.9	-15.1	-18.6	-8.0	-28.0	-8.5	-28.0	-47.0	-23.3	-21.5	-23.3	-25.6	0.0	-31.7	
	傾	向値	-9.4	-	-16.0	-	-19.5	-	-20.0	-	-20.7	-	-22.6	-	-25.3	-	-26.4	-	-	-	-
売上額	増	加	5.9	12.5	11.8	17.6	11.8	5.9	5.9	11.8	6.3	-	6.3	-	18.8	6.3	12.5	-	-	-	
	変	らず	76.5	62.5	82.3	58.9	76.4	82.3	52.9	82.3	68.7	82.4	68.7	75.0	62.4	68.7	50.0	93.7	-	81.2	
	減	少	17.6	25.0	5.9	23.5	11.8	11.8	41.2	5.9	25.0	17.6	25.0	25.0	18.8	25.0	37.5	6.3	-	18.8	
	D	・I	-11.7	-12.5	5.9	-5.9	0.0	-5.9	-35.3	5.9	-18.7	-17.6	-18.7	-25.0	0.0	-18.7	-25.0	-6.3	-	-18.8	
	修	正値	-12.0	-7.4	10.1	-8.5	-0.9	-10.3	-30.7	11.5	-21.5	-13.1	-14.5	-25.4	-3.5	-21.4	-18.7	-1.8	-15.2	-16.4	
	傾	向値	-5.4	-	-5.4	-	-4.6	-	-6.6	-	-11.2	-	-15.1	-	-18.2	-	-16.9	-	-	-	-
収益	増	加	-	6.3	11.8	5.9	11.8	5.9	5.9	5.9	6.3	-	6.3	-	12.5	6.3	6.3	-	-	-	
	変	らず	76.5	68.7	76.4	70.6	64.7	82.3	58.8	88.2	62.4	76.5	68.7	81.2	62.5	68.7	62.4	93.7	-	81.2	
	減	少	23.5	25.0	11.8	23.5	23.5	11.8	35.3	5.9	31.3	23.5	25.0	18.8	25.0	25.0	31.3	6.3	-	18.8	
	D	・I	-23.5	-18.7	0.0	-17.6	-11.7	-5.9	-29.4	0.0	-25.0	-23.5	-18.7	-18.8	-12.5	-18.7	-25.0	-6.3	-	-18.8	
	修	正値	-20.8	-11.7	-2.8	-17.8	-9.1	-7.7	-24.7	-0.6	-25.7	-17.7	-18.9	-20.1	-12.9	-19.8	-17.0	-4.9	-4.1	-11.7	
	傾	向値	-4.7	-	-8.3	-	-11.2	-	-14.0	-	-16.3	-	-18.9	-	-21.3	-	-20.9	-	-	-	-
価格動向	販	売価格	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	-11.7	-6.3	0.0	0.0	-12.5	-6.2	0.0	-6.2	0.0	-	-	-6.3	
	"	修正値	-5.0	19.3	-2.2	-1.7	2.1	-4.1	1.3	-11.1	-9.3	2.7	-1.8	-10.3	-0.8	-2.6	-7.5	2.4	-6.7	-6.3	
	"	傾向値	2.3	-	1.6	-	1.6	-	0.8	-	-0.8	-	-1.6	-	-2.4	-	-3.9	-	-	-	-
	仕	入価格	17.6	12.5	11.8	17.6	5.9	5.9	5.9	5.9	12.5	17.6	18.8	0.0	6.3	18.8	18.8	12.5	-	25.0	
	"	修正値	15.3	16.3	11.2	11.2	5.0	7.0	9.2	7.3	12.5	21.6	19.9	-1.2	9.4	20.7	22.5	16.7	13.1	25.1	
	"	傾向値	30.2	-	23.6	-	16.7	-	11.9	-	9.7	-	9.9	-	10.8	-	12.5	-	-	-	-
在庫・繰り	在	庫価格	0.0	0.0	-5.9	0.0	-5.9	-5.9	-11.8	-5.9	0.0	-5.9	0.0	-6.3	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	
	"	修正値	0.4	1.3	-6.1	1.8	-4.1	-7.4	-6.7	-3.9	0.9	-4.9	-0.8	-1.5	0.1	-3.1	2.5	0.8	2.4	0.8	
	資	金繰り	-29.4	-12.5	-11.7	-29.4	-5.9	-11.7	-23.5	-17.6	-37.5	-29.4	-12.5	-31.3	-25.0	-6.2	-12.5	-18.8	-	-6.2	
	"	修正値	-21.7	-11.4	-9.0	-24.1	-12.5	-16.0	-25.7	-18.2	-29.7	-28.9	-12.2	-27.0	-29.0	-13.6	-14.0	-17.1	15.0	-5.3	
前年同期比	売	上額	5.9	-	17.6	-	-5.9	-	-35.3	-	-18.7	-	-31.2	-	-18.8	-	-18.8	-	-	-	
	収	益	-5.8	-	5.8	-	-5.9	-	-29.4	-	-12.5	-	-25.0	-	-25.0	-	-18.7	-	-	-	
	販	売価格	-5.9	-	-5.9	-	-5.9	-	0.0	-	-6.3	-	0.0	-	-12.5	-	0.0	-	-	-	
雇用	残	業時間	11.7	12.5	-11.8	11.8	5.9	-5.9	5.9	5.9	-6.2	-5.9	0.0	-6.2	12.5	-6.3	0.0	6.3	-	0.0	
	人	手	-35.3	-37.5	-35.3	-29.4	-23.5	-35.3	-29.4	-17.6	-18.8	-29.4	-12.5	-12.5	-18.8	-12.5	-12.5	-18.8	-	-12.5	
借入金	借	入をした (%)	17.6	25.0	17.6	11.8	11.8	5.9	23.5	17.6	25.0	23.5	25.0	0.0	12.5	6.3	6.3	18.8	-	12.5	
	借	入をしな	い (%)	82.4	75.0	82.4	88.2	88.2	94.1	76.5	82.4	75.0	76.5	75.0	100.0	87.5	93.7	93.7	81.2	87.5	
	借	入難易度	-31.3	-	-18.8	-	-31.3	-	-25.0	-	-20.0	-	-13.3	-	-15.4	-	-21.4	-	-	-	-
有効回答事業所数		17		17		17		17		16		16		16		16					



## 卸売業

地域名：杉並区  
中分類：業種合計

## 中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		対前期比	31年 1月～3月期	
	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-12.5	-18.8	-17.6	-12.5	-11.8	-17.6	-5.9	-11.8	0.0	-5.9	-12.5	0.0	-18.8	-6.7	-6.3	-12.5			0.0	
	実施した	5.9	13.3	11.8	11.8	0.0	11.8	11.8	6.3	0.0	6.3	6.3	0.0	26.7	18.8	12.5	26.7			6.3	
	事業用地・建物	-	100.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	100.0	-	25.0	66.7	50.0	50.0			100.0	
	機械・設備の新・増設	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	50.0	25.0			-	
	投資内容																				
	機械・設備の更改	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	100.0	-	-	25.0	-	-	-			-	
	事務機器	-	-	-	-	-	50.0	100.0	100.0	-	-	-	-	25.0	-	50.0	25.0			-	
	車両	100.0	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-			-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	
	実施しない	94.1	86.7	88.2	88.2	100.0	88.2	88.2	93.7	100.0	93.7	93.7	100.0	73.3	81.2	87.5	73.3			93.7	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	23.5		23.5		29.4		41.2		43.8		31.3		31.3		25.0					
	人手不足	23.5		29.4		23.5		23.5		18.8		12.5		18.8		12.5					
	同業者間の競争の激化	17.6		17.6		23.5		29.4		37.5		43.8		43.8		43.8					
	輸入品との競争の激化	17.6		17.6		11.8		5.9		12.5		12.5		12.5		12.5					
	流通経路の変化による競争の激化	-		5.9		5.9		-		6.3		6.3		6.3		18.8					
	合理化の不足	-		5.9		5.9		5.9		6.3		6.3		6.3		6.3					
	小口注文・多頻度配送の増加	11.8		11.8		5.9		11.8		6.3		12.5		6.3		-					
	利幅の縮小	11.8		23.5		23.5		23.5		18.8		18.8		25.0		25.0					
	取扱商品の陳腐化	-		-		-		-		6.3		-		-		-					
	販売商品の不足	17.6		11.8		5.9		-		6.3		6.3		6.3		-					
	販売納入先からの値下げ要請	5.9		-		-		-		-		-		-		6.3					
	仕入先からの値上げ要請	11.8		-		-		-		-		6.3		-		12.5					
	人件費の増加	5.9		5.9		5.9		-		-		-		-		-					
	人件費以外の経費の増加	11.8		5.9		5.9		5.9		6.3		6.3		-		-					
	取引先の減少	-		5.9		5.9		5.9		12.5		6.3		-		6.3					
	店舗の狭小・老朽化	-		-		-		-		-		-		-		-					
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-					
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-					
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-					
	天候の不順	-		11.8		11.8		17.6		6.3		-		6.3		6.3					
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-						
為替レートの変動	11.8		5.9		5.9		11.8		6.3		6.3		6.3		12.5						
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		5.9		5.9		6.3		6.3		6.3		6.3						
その他	5.9		5.9		11.8		5.9		6.3		6.3		6.3		12.5						
問題なし	17.6		-		11.8		11.8		12.5		12.5		18.8		12.5						
重点経営施策(%)	販路を広げる	47.1		58.8		52.9		64.7		50.0		37.5		37.5		50.0					
	経費を節減する	41.2		41.2		47.1		47.1		56.3		56.3		56.3		50.0					
	品揃えを充実する	11.8		23.5		11.8		-		31.3		12.5		31.3		6.3					
	情報力を強化する	17.6		35.3		23.5		29.4		18.8		18.8		12.5		25.0					
	新しい事業を始める	5.9		-		-		-		-		-		-		12.5					
	提携先を見つける	17.6		17.6		17.6		17.6		18.8		12.5		6.3		6.3					
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		6.3		6.3		-					
	人材を確保する	-		11.8		5.9		11.8		12.5		12.5		12.5		12.5					
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	11.8		5.9		11.8		5.9		6.3		12.5		6.3		6.3					
	流通経路の見直しをする	5.9		-		-		-		-		-		-		-					
	取引先を支援する	5.9		11.8		11.8		5.9		-		6.3		6.3		6.3					
	輸入品の取扱いを増やす	5.9		-		-		-		6.3		12.5		6.3		-					
	労働条件を改善する	-		-		-		5.9		6.3		-		-		-					
	不動産の有効活用を図る	-		-		5.9		-		-		6.3		6.3		-					
その他	11.8		-		-		-		-		-		-		6.3						
特になし	17.6		5.9		17.6		17.6		12.5		18.8		25.0		18.8						
有効回答事業所数		17		17		17		17		16		16		16		16					

小売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		対前期比	31年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
業況	良い	10.6	8.7	10.9	10.9	9.1	6.7	7.7	6.8	12.8	2.6	2.6	5.1	7.7	5.1	7.9	7.7		8.3
	普通	51.1	54.3	43.5	54.3	54.5	51.1	61.5	68.2	61.6	61.5	69.2	71.8	64.1	69.3	73.7	69.2		69.5
	悪い	38.3	37.0	45.6	34.8	36.4	42.2	30.8	25.0	25.6	35.9	28.2	23.1	28.2	25.6	18.4	23.1		22.2
	D・I	-27.7	-28.3	-34.7	-23.9	-27.3	-35.5	-23.1	-18.2	-12.8	-33.3	-25.6	-18.0	-20.5	-20.5	-10.5	-15.4		-13.9
	修正値	-27.3	-25.7	-36.0	-24.3	-28.2	-33.1	-23.9	-23.3	-16.6	-31.1	-26.9	-21.2	-20.7	-19.6	-9.8	-20.7	10.9	-10.7
	傾向値	-28.2		-29.1		-29.8		-28.9		-26.3		-23.3		-21.4		-18.9			
売上額	増加	12.8	10.9	13.0	8.5	11.4	8.9	12.8	9.1	15.4	10.3	7.7	7.7	10.3	5.1	13.2	7.7		5.3
	変らず	55.3	65.2	47.9	70.2	61.3	53.3	59.0	72.7	61.5	66.6	71.8	74.4	61.5	77.0	71.0	66.7		71.0
	減少	31.9	23.9	39.1	21.3	27.3	37.8	28.2	18.2	23.1	23.1	20.5	17.9	28.2	17.9	15.8	25.6		23.7
	D・I	-19.1	-13.0	-26.1	-12.8	-15.9	-28.9	-15.4	-9.1	-7.7	-12.8	-12.8	-10.2	-17.9	-12.8	-2.6	-17.9		-18.4
	修正値	-18.8	-6.9	-29.3	-15.3	-14.4	-27.7	-14.1	-13.0	-9.8	-10.1	-16.1	-13.0	-15.6	-11.6	-1.5	-19.2	14.1	-14.9
	傾向値	-9.4		-13.4		-17.1		-18.6		-17.7		-14.6		-13.2		-11.9			
収益	増加	10.6	10.9	13.0	8.5	11.4	6.7	12.8	9.1	12.8	10.3	5.1	7.7	7.7	2.6	10.5	5.1		-
	変らず	57.5	60.8	50.0	66.0	59.1	60.0	59.0	70.4	64.1	66.6	77.0	71.8	71.8	82.0	73.7	71.8		76.3
	減少	31.9	28.3	37.0	25.5	29.5	33.3	28.2	20.5	23.1	23.1	17.9	20.5	20.5	15.4	15.8	23.1		23.7
	D・I	-21.3	-17.4	-24.0	-17.0	-18.1	-26.6	-15.4	-11.4	-10.3	-12.8	-12.8	-12.8	-12.8	-12.8	-5.3	-18.0		-23.7
	修正値	-23.3	-13.0	-27.5	-18.1	-16.5	-25.0	-14.0	-16.0	-13.2	-11.7	-16.8	-13.8	-12.1	-11.1	-5.1	-20.2	7.0	-21.3
	傾向値	-18.2		-18.9		-20.6		-20.5		-18.3		-15.6		-13.5		-11.6			
価格動向	販売価格	2.1	4.4	-6.6	-6.4	0.0	-8.9	0.0	0.0	2.6	-2.6	2.5	-2.6	-7.7	-5.1	-2.7	-7.7		0.0
	修正値	-1.9	2.8	-7.3	-8.7	3.2	-6.9	-0.4	1.9	-0.5	-5.9	2.2	-3.9	-4.1	-2.2	-2.9	-5.3	1.2	-3.4
	傾向値	2.5		0.6		-0.3		-0.6		-1.1		0.1		0.3		-1.0			
	仕入価格	14.9	15.2	10.9	12.8	11.4	8.9	17.9	4.6	15.4	10.2	12.8	7.7	15.3	2.5	0.0	10.3		5.2
	修正値	15.1	12.1	8.2	13.5	14.0	8.8	15.1	6.2	16.0	7.0	12.0	9.3	20.2	4.1	0.9	13.5	-19.3	3.6
	傾向値	15.7		15.1		14.6		14.3		13.8		14.1		14.9		13.1			
在庫・繰り	在庫数量	2.1	-2.2	4.4	0.0	4.6	2.2	5.1	4.6	15.4	5.1	7.7	15.4	10.2	5.1	5.3	7.7		7.9
	修正値	5.0	-4.2	2.7	0.6	5.8	-0.2	4.0	8.3	16.1	3.4	6.7	14.9	13.0	4.1	5.3	10.7	-7.7	7.6
	資金繰り	-19.2	-17.4	-21.7	-19.2	-13.6	-22.2	-7.7	-11.4	-5.1	-7.7	-10.2	-5.2	-12.8	-12.8	-13.2	-20.5		-13.5
	修正値	-19.4	-16.6	-24.2	-18.0	-13.1	-25.0	-8.8	-12.7	-6.0	-8.4	-13.3	-5.5	-10.8	-15.2	-14.9	-20.1	-4.1	-14.1
前年同期比	売上額	-19.2		-26.1		-13.7		-12.8		-12.8		-5.1		-15.8		-23.6			
	収益	-21.3		-28.2		-15.9		-18.0		-15.3		-10.2		-23.6		-23.7			
	販売価格	2.2		0.0		2.2		5.1		5.1		-7.7		-10.3		-7.9			
雇用	残業時間	2.2	0.0	-2.1	4.3	-2.3	-4.4	-2.5	0.0	-2.6	0.0	-2.6	-2.6	0.0	-2.7	-2.7	-2.6		0.0
	人手	-6.4	-4.4	-10.9	-14.9	-6.9	-2.3	-17.9	-9.1	-12.8	-16.2	-12.8	-10.3	-7.7	-8.1	-13.2	-10.5		-16.2
借入金	借入をした(%)	2.1	0.0	0.0	0.0	2.3	4.5	7.7	4.5	10.3	0.0	7.7	2.6	2.6	2.6	5.3	5.1		10.5
	借入をしない(%)	97.9	100.0	100.0	100.0	97.7	95.5	92.3	95.5	89.7	100.0	92.3	97.4	97.4	97.4	94.7	94.9		89.5
	借入難易度	-25.0		-15.1		-15.7		-20.0		-9.4		-13.8		-19.3		-15.4			
有効回答事業所数		47		46		44		39		39		39		39		38			

小売業

地域名：杉並区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		対前期比	31年		
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期					
設備投資動向（％）	現在の設備	-2.2	-8.7	-4.3	-4.3	-6.8	-6.7	-2.6	-6.8	-2.6	-2.6	-2.6	-2.6	-2.6	-7.7	-2.6	-7.9	-7.7		-7.9		
	実施した	0.0	0.0	0.0	2.2	4.7	6.7	2.7	4.9	2.6	8.3	5.4	2.7	2.7	2.7	5.6	5.4			8.6		
	事業用土地・建物	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-			-	
	事務機器	-	-	-	-	100.0	33.3	100.0	100.0	-	33.3	-	-	100.0	-	50.0	-	-			66.7	
	車両	-	-	-	-	-	33.3	-	-	100.0	33.3	50.0	-	-	100.0	50.0	50.0			-		
	投資内容																					
	その他	-	-	-	-	50.0	33.3	-	-	-	33.3	50.0	100.0	-	-	-	50.0				33.3	
	実施しない	100.0	100.0	100.0	97.8	95.3	93.3	97.3	95.1	97.4	91.7	94.6	97.3	97.3	97.3	94.4	94.6				91.4	
	経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	48.9		54.3		47.7		51.3		41.0		41.0		51.3		55.3					
		人手不足	6.4		6.5		2.3		10.3		5.1		7.7		15.4		26.3					
同業者間の競争の激化		25.5		19.6		18.2		15.4		12.8		17.9		23.1		15.8						
大型店との競争の激化		27.7		28.3		20.5		23.1		25.6		28.2		25.6		26.3						
輸入製品との競争の激化		-		2.2		2.3		2.6		2.6		-		-		-						
利幅の縮小		12.8		10.9		13.6		12.8		20.5		17.9		15.4		15.8						
取扱商品の陳腐化		4.3		4.3		4.5		5.1		5.1		5.1		5.1		2.6						
販売商品の不足		4.3		2.2		2.3		-		-		-		-		2.6						
販売納入先からの値下げ要請		-		-		-		-		-		-		-		-						
仕入先からの値上げ要請		6.4		10.9		6.8		7.7		12.8		12.8		10.3		7.9						
人件費の増加		6.4		4.3		4.5		2.6		5.1		7.7		5.1		2.6						
人件費以外の経費の増加		-		-		2.3		-		-		-		-		-						
取引先の減少		4.3		6.5		2.3		5.1		5.1		2.6		-		-						
商圏人口の減少		2.1		6.5		4.5		7.7		5.1		2.6		2.6		-						
商店街の集客力の低下		27.7		30.4		29.5		30.8		17.9		23.1		25.6		23.7						
店舗の狭小・老朽化		4.3		2.2		4.5		7.7		2.6		5.1		10.3		5.3						
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-						
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-						
駐車場の確保難		-		2.2		2.3		-		-		-		-		-						
天候の不順		4.3		4.3		11.4		7.7		5.1		5.1		12.8		10.5						
地場産業の衰退		-		-		-		2.6		-		-		-		-						
大手企業・工場縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		-						
その他		2.1		2.2		-		2.6		2.6		2.6		-		-						
問題なし	8.5		4.3		6.8		5.1		12.8		5.1		5.1		5.3							
重点経営施策（％）	品揃えを改善する	40.4		41.3		34.1		43.6		38.5		38.5		38.5		28.9						
	経費を節減する	31.9		32.6		25.0		20.5		23.1		41.0		30.8		31.6						
	宣伝・広告を強化する	19.1		21.7		20.5		20.5		17.9		15.4		20.5		21.1						
	新しい事業を始める	2.1		4.3		6.8		5.1		5.1		7.7		5.1		7.9						
	店舗・設備を改装する	4.3		2.2		4.5		7.7		5.1		2.6		2.6		7.9						
	仕入先を開拓・選別する	10.6		4.3		4.5		-		5.1		7.7		7.7		5.3						
	営業時間を延長する	2.1		2.2		4.5		2.6		5.1		2.6		2.6		2.6						
	売れ筋商品を取り扱う	19.1		21.7		11.4		17.9		15.4		17.9		25.6		18.4						
	商店街事業を活性化させる	12.8		13.0		13.6		20.5		20.5		28.2		33.3		21.1						
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-						
	人材を確保する	10.6		8.7		4.5		7.7		7.7		12.8		12.8		13.2						
	パート化を図る	-		-		2.3		-		-		-		2.6		-						
	教育訓練を強化する	-		-		-		2.6		2.6		-		-		-						
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		2.6		2.6		-						
	不動産の有効活用を図る	-		-		2.3		2.6		7.7		5.1		2.6		-						
	その他	-		-		2.3		2.6		-		-		-		-						
	特になし	12.8		19.6		20.5		12.8		12.8		7.7		10.3		18.4						
有効回答事業所数		47		46		44		39		39		39		39		38						

サービス業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		対前期比	31年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
業況	良い	10.9	8.7	16.7	17.4	14.6	19.0	12.8	19.5	5.1	17.9	4.9	12.8	7.5	9.8	7.5	10.0		12.5	
	普通	58.7	69.6	61.9	54.3	68.3	62.0	74.4	68.3	74.4	69.3	75.6	69.3	72.5	73.1	77.5	72.5		70.0	
	悪い	30.4	21.7	21.4	28.3	17.1	19.0	12.8	12.2	20.5	12.8	19.5	17.9	20.0	17.1	15.0	17.5		17.5	
	D・I	-19.5	-13.0	-4.7	-10.9	-2.5	0.0	0.0	7.3	-15.4	5.1	-14.6	-5.1	-12.5	-7.3	-7.5	-7.5		-5.0	
	修正値	-18.3	-9.1	-11.3	-13.7	-6.8	-2.6	1.0	-1.5	-11.9	9.6	-17.5	-4.7	-15.0	-6.6	-6.8	-13.4	8.2	-2.6	
	傾向値	-21.9		-19.5		-15.1		-9.9		-6.2		-6.9		-9.4		-11.6				
売上額	増加	13.0	13.0	21.4	13.0	22.0	23.8	23.1	24.4	7.7	12.8	12.2	15.4	12.5	9.8	15.0	10.0		17.5	
	変わらず	65.3	69.6	57.2	67.4	65.8	64.3	64.1	65.8	69.2	79.5	73.2	69.2	72.5	78.0	70.0	72.5		67.5	
	減少	21.7	17.4	21.4	19.6	12.2	11.9	12.8	9.8	23.1	7.7	14.6	15.4	15.0	12.2	15.0	17.5		15.0	
	D・I	-8.7	-4.4	0.0	-6.6	9.8	11.9	10.3	14.6	-15.4	5.1	-2.4	0.0	-2.5	-2.4	0.0	-7.5		2.5	
	修正値	-5.8	1.6	-6.7	-10.3	6.9	8.0	10.6	6.4	-9.9	11.6	-6.8	1.5	-5.2	-2.6	1.6	-11.3	6.8	7.1	
	傾向値	-7.2		-8.0		-5.5		-0.3		2.0		0.9		-1.0		-3.8				
収益	増加	8.7	13.0	14.3	15.2	4.9	19.0	7.7	14.6	5.1	7.7	7.3	10.3	7.5	7.3	10.0	7.7		15.0	
	変わらず	67.4	71.8	64.3	65.2	80.5	66.7	79.5	73.2	66.7	82.0	78.1	69.2	70.0	80.5	72.5	69.2		62.5	
	減少	23.9	15.2	21.4	19.6	14.6	14.3	12.8	12.2	28.2	10.3	14.6	20.5	22.5	12.2	17.5	23.1		22.5	
	D・I	-15.2	-2.2	-7.1	-4.4	-9.7	4.7	-5.1	2.4	-23.1	-2.6	-7.3	-10.2	-15.0	-4.9	-7.5	-15.4		-7.5	
	修正値	-13.9	4.8	-11.3	-7.7	-11.4	3.5	-2.8	-6.0	-20.1	4.3	-12.0	-9.3	-15.7	-4.8	-5.4	-19.0	10.3	-3.2	
	傾向値	-8.0		-10.8		-11.6		-10.5		-10.3		-11.3		-12.0		-12.9				
価格動向	料金価格	-2.2	-4.3	7.1	-6.5	-2.5	-2.3	5.1	-2.4	-2.6	-2.5	4.9	-7.7	0.0	2.5	2.5	0.0		2.5	
	修正値	-3.9	-2.3	5.3	-8.6	-1.3	-2.3	4.2	-3.0	-3.3	-1.1	2.4	-8.6	1.8	1.8	2.3	0.2	0.5	3.5	
	傾向値	-5.1		-3.4		-0.9		1.0		1.8		1.5		1.5		1.5				
	材料価格	4.4	4.3	9.5	2.2	7.5	2.3	7.7	7.5	10.3	10.3	9.8	12.8	10.0	7.3	10.0	12.5		15.0	
	修正値	10.4	3.7	5.4	4.5	8.7	-0.8	6.7	10.4	18.2	9.5	6.6	15.3	11.8	5.8	8.9	16.6	-2.9	14.4	
	傾向値	8.2		8.9		8.1		7.6		8.0		8.8		9.1		9.7				
在資金繰り	資金繰り	-19.6	-8.7	0.0	-19.6	-7.5	0.0	-2.5	-5.0	-10.2	-5.2	-2.4	-12.8	0.0	0.0	5.0	-2.5		5.0	
	修正値	-17.0	-9.2	-4.3	-19.9	-8.4	-2.4	-6.0	-7.5	-7.1	-5.1	-6.9	-10.9	-1.5	-2.9	0.4	-5.2	1.9	3.0	
前年同期比	売上額	-10.9		7.3		12.5		10.3		-15.4		0.0		-10.0		0.0				
	収益	-15.3		0.0		-5.0		0.0		-17.9		-7.3		-12.5		-5.0				
雇用	残業時間	-4.3	0.0	9.5	-2.1	4.9	9.8	7.7	4.9	5.1	7.7	-2.4	7.7	0.0	-2.4	-2.5	0.0		-2.5	
	人手	-6.5	-23.9	-26.2	-15.2	-22.0	-29.3	-28.9	-24.4	-23.1	-28.9	-17.1	-23.1	-17.9	-17.1	-22.5	-17.9		-25.0	
借入金	借入をした (%)	15.2	17.4	16.7	19.6	14.6	21.4	12.8	9.8	12.8	8.3	12.2	12.8	15.0	14.6	12.5	15.0		12.5	
	借入をしない (%)	84.8	82.6	83.3	80.4	85.4	78.6	87.2	90.2	87.2	91.7	87.8	87.2	85.0	85.4	87.5	85.0		87.5	
	借入難易度	-12.8		2.8		6.2		18.2		3.2		10.4		15.1		0.0				
有効回答事業所数		46		42		41		40		39		41		40		40				

サービス業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

### 中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		対前期比	31年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.2	2.1	-9.5	-2.1	0.0	-7.1	-2.6	0.0	-2.6	-2.6	-2.4	0.0	0.0	-2.4	0.0	0.0		2.5	
	実施した	8.7	8.9	9.5	8.7	7.3	14.3	7.7	7.3	5.1	7.7	7.5	5.3	5.3	4.9	7.5	5.3		2.6	
	事業用地・建物	25.0	25.0	25.0	-	66.7	33.3	33.3	33.3	50.0	-	66.7	-	50.0	-	33.3	-		100.0	
	機械・設備の新・増設	50.0	25.0	25.0	25.0	33.3	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	50.0	-	50.0	-	-		100.0	
	投資内容																			
	機械・設備の更改	-	25.0	-	-	-	-	-	33.3	-	33.3	-	50.0	50.0	-	-	50.0		-	
	事務機器	25.0	-	-	25.0	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	66.7	-		-	
	車両	25.0	25.0	75.0	50.0	-	50.0	66.7	33.3	50.0	66.7	33.3	50.0	-	50.0	-	50.0		-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない	91.3	91.1	90.5	91.3	92.7	85.7	92.3	92.7	94.9	92.3	92.5	94.7	94.7	95.1	92.5	94.7		97.4	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	37.0		38.1		36.6		40.0		41.0		29.3		37.5		30.0				
	人手不足	17.4		23.8		24.4		25.0		28.2		17.1		22.5		25.0				
	同業者間の競争の激化	37.0		40.5		46.3		30.0		33.3		46.3		55.0		45.0				
	大企業との競争の激化	8.7		7.1		9.8		12.5		10.3		7.3		5.0		7.5				
	合理化の不足	2.2		-		2.4		-		2.6		-		-		-				
	利幅の縮小	13.0		9.5		7.3		10.0		7.7		14.6		15.0		17.5				
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	材料価格の上昇	8.7		2.4		7.3		5.0		5.1		7.3		2.5		7.5				
	料金の値下げ要請	2.2		2.4		2.4		2.5		-		2.4		2.5		2.5				
	人件費の増加	6.5		11.9		9.8		7.5		17.9		12.2		10.0		5.0				
	人件費以外の経費の増加	2.2		-		2.4		2.5		2.6		2.4		2.5		2.5				
	技術力の不足	-		4.8		-		2.5		-		2.4		-		-				
	取引先の減少	8.7		9.5		9.8		7.5		7.7		7.3		5.0		2.5				
	商圏人口の減少	4.3		4.8		2.4		5.0		2.6		2.4		2.5		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	-		4.8		2.4		5.0		-		-		2.5		2.5				
	店舗・設備の狭小・老朽化	2.2		-		2.4		2.5		5.1		4.9		7.5		2.5				
	代金回収の悪化	2.2		2.4		2.4		2.5		-		-		-		-				
	天候の不順	4.3		4.8		4.9		-		2.6		2.4		-		2.5				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	2.2		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		-		-		2.5		-					
問題なし	13.0		7.1		7.3		12.5		12.8		17.1		10.0		15.0					
重点経営施策(%)	販路を広げる	39.1		42.9		26.8		32.5		33.3		36.6		37.5		35.0				
	経費を削減する	39.1		38.1		36.6		27.5		30.8		46.3		37.5		45.0				
	宣伝・広告を強化する	21.7		35.7		29.3		22.5		15.4		22.0		30.0		30.0				
	新しい事業を始める	6.5		-		-		-		-		-		2.5		-				
	店舗・設備を改装する	4.3		-		-		-		-		2.4		-		-				
	提携先を見つける	4.3		2.4		4.9		5.0		7.7		4.9		17.5		7.5				
	技術力を強化する	8.7		4.8		4.9		12.5		10.3		4.9		10.0		7.5				
	機械化を推進する	2.2		2.4		-		2.5		-		-		-		-				
	人材を確保する	21.7		26.2		31.7		25.0		23.1		19.5		17.5		15.0				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	10.9		7.1		12.2		15.0		10.3		12.2		10.0		7.5				
	労働条件を改善する	-		7.1		9.8		5.0		2.6		4.9		2.5		-				
	不動産の有効活用を図る	2.2		-		-		-		-		-		-		-				
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	17.4		14.3		17.1		22.5		30.8		22.0		20.0		27.5					
有効回答事業所数		46		42		41		40		39		41		40		40				

建設業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		対前期比	31年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期			
業況	良い	21.4	17.9	17.9	17.9	14.3	7.1	18.5	14.3	29.6	14.8	25.9	18.5	15.4	11.1	21.7	19.2		18.2	
	普通	67.9	64.2	67.8	71.4	67.8	78.6	70.4	75.0	59.3	70.4	70.4	74.1	73.1	85.2	78.3	77.0		81.8	
	悪い	10.7	17.9	14.3	10.7	17.9	14.3	11.1	10.7	11.1	14.8	3.7	7.4	11.5	3.7	-	3.8		-	
	D・I	10.7	0.0	3.6	7.2	-3.6	-7.2	7.4	3.6	18.5	0.0	22.2	11.1	3.9	7.4	21.7	15.4		18.2	
	修正値	4.7	3.6	2.9	3.1	2.0	-7.2	10.5	4.4	12.3	3.6	20.3	9.0	12.1	12.0	20.3	17.5	8.2	19.4	
	傾向値	11.4		9.0		6.7		4.9		5.5		8.8		12.1		14.8				
売上額	増加	28.6	32.1	25.0	21.4	25.0	7.1	18.5	10.7	44.5	14.8	37.0	14.8	26.9	18.5	26.1	26.9		13.0	
	変わらず	53.5	60.8	46.4	57.2	53.6	71.5	59.3	78.6	44.4	63.0	55.6	77.8	65.4	77.8	73.9	73.1		87.0	
	減少	17.9	7.1	28.6	21.4	21.4	21.4	22.2	10.7	11.1	22.2	7.4	7.4	7.7	3.7	-	-		-	
	D・I	10.7	25.0	-3.6	0.0	3.6	-14.3	-3.7	0.0	33.4	-7.4	29.6	7.4	19.2	14.8	26.1	26.9		13.0	
	修正値	4.6	23.0	-6.2	1.7	7.9	-10.4	2.6	1.1	25.0	-8.5	25.5	7.2	23.1	23.2	31.6	26.3	8.5	9.7	
	傾向値	16.4		11.7		7.6		4.0		4.6		11.6		17.7		23.4				
受注残	増加	25.0	25.0	32.1	17.9	17.9	7.1	18.5	7.1	40.7	18.5	37.0	18.5	30.8	14.8	30.4	26.9		13.0	
	変わらず	60.7	64.3	46.5	64.2	67.8	78.6	63.0	82.2	44.5	66.7	51.9	74.1	57.7	81.5	69.6	69.3		87.0	
	減少	14.3	10.7	21.4	17.9	14.3	14.3	18.5	10.7	14.8	14.8	11.1	7.4	11.5	3.7	-	3.8		-	
	D・I	10.7	14.3	10.7	0.0	3.6	-7.2	0.0	-3.6	25.9	3.7	25.9	11.1	19.3	11.1	30.4	23.1		13.0	
	修正値	4.8	12.3	6.2	2.9	8.8	-7.2	6.0	-1.0	18.8	0.5	21.8	12.9	24.0	14.9	34.0	24.2	10.0	9.4	
	傾向値	8.6		8.0		8.5		7.1		8.2		12.0		15.8		21.6				
施工高	増加	21.4	21.4	17.9	10.7	17.9	7.1	11.1	10.7	37.0	11.1	25.9	18.5	23.1	11.1	26.1	19.2		8.7	
	変わらず	67.9	71.5	64.2	75.0	64.2	78.6	74.1	78.6	51.9	81.5	66.7	74.1	73.1	85.2	73.9	80.8		91.3	
	減少	10.7	7.1	17.9	14.3	17.9	14.3	14.8	10.7	11.1	7.4	7.4	7.4	3.8	3.7	-	-		-	
	D・I	10.7	14.3	0.0	-3.6	0.0	-7.2	-3.7	0.0	25.9	3.7	18.5	11.1	19.3	7.4	26.1	19.2		8.7	
	修正値	3.0	11.3	-3.2	-2.7	3.4	-7.8	5.6	6.7	17.4	1.0	15.4	10.9	23.1	11.9	30.3	25.5	7.2	5.2	
	傾向値	11.8		9.4		6.7		3.6		3.7		7.9		12.6		18.7				
収益	増加	21.4	14.3	25.0	14.3	21.4	3.6	18.5	14.3	18.5	22.2	25.9	3.7	19.2	11.1	21.7	19.2		8.7	
	変わらず	67.9	75.0	50.0	71.4	53.6	71.4	63.0	75.0	66.7	59.3	59.3	88.9	73.1	81.5	74.0	80.8		87.0	
	減少	10.7	10.7	25.0	14.3	25.0	25.0	18.5	10.7	14.8	18.5	14.8	7.4	7.7	7.4	4.3	-		4.3	
	D・I	10.7	3.6	0.0	0.0	-3.6	-21.4	0.0	3.6	3.7	3.7	11.1	-3.7	11.5	3.7	17.4	19.2		4.4	
	修正値	7.1	0.3	-3.2	0.6	0.1	-17.5	3.0	4.9	0.0	0.4	6.6	-4.6	14.9	12.1	17.5	17.1	2.6	2.0	
	傾向値	6.4		4.9		3.1		1.8		0.9		1.4		4.7		8.8				
価格動向	請負価格	3.6	7.2	10.7	0.0	14.3	0.0	0.0	10.8	11.1	0.0	22.2	3.7	15.4	18.5	8.7	11.6		0.0	
	修正値	-1.6	5.4	7.8	-2.3	15.3	0.4	6.2	13.3	5.8	0.0	16.9	3.2	15.5	21.3	14.3	12.7	-1.2	0.3	
	傾向値	-1.4		1.3		5.4		7.2		8.1		10.5		12.0		13.3				
	材料価格	39.3	25.0	39.3	35.7	32.1	28.5	37.0	17.9	51.9	29.6	51.9	33.3	30.8	33.3	26.1	26.9		13.0	
	修正値	34.8	26.1	37.4	34.4	31.8	25.5	36.9	17.9	48.1	29.3	50.8	34.6	34.7	34.6	31.8	30.6	-2.9	16.7	
	傾向値	28.0		31.4		34.4		35.9		38.5		41.7		43.1		41.5				
在庫・繰り	在庫数量	-7.4	-3.6	0.0	0.0	-3.7	-3.7	-3.7	0.0	-3.7	-3.7	-3.7	-3.7	-7.7	-11.1	0.0	-7.7		0.0	
	修正値	-3.9	-2.7	-3.2	0.5	-5.6	-3.4	-0.7	-1.7	-0.6	-2.8	-6.1	-3.3	-8.1	-10.4	1.9	-7.7	10.0	0.2	
	資金繰り	-3.6	0.0	-10.7	-7.2	-10.7	-14.3	-11.5	-10.7	0.0	-11.5	0.0	-7.4	-7.7	-7.4	0.0	-15.4		-8.7	
	修正値	-6.5	-2.8	-16.5	-10.9	-5.6	-13.8	-11.3	-6.6	-5.0	-12.8	-7.7	-10.4	-1.5	-8.0	-1.1	-10.1	0.4	-11.4	
前年同期比	売上額	7.1		-7.2		0.0		7.4		33.4		40.8		23.1		21.8				
	収益	3.5		-3.5		10.7		3.7		11.1		18.5		11.6		21.8				
雇用	残業時間	3.6	0.0	-7.2	-7.1	-3.6	-7.2	7.4	3.6	11.1	3.7	3.7	0.0	0.0	11.1	13.0	7.7		13.0	
	人手	-39.3	-25.9	-35.7	-28.5	-28.5	-32.1	-25.9	-25.0	-25.9	-25.9	-33.3	-25.9	-19.3	-29.6	-39.1	-19.3		-34.8	
借入金	借入をした(%)	50.0	42.9	28.6	21.4	35.7	17.9	37.0	17.9	18.5	14.8	22.2	18.5	30.8	25.9	43.5	28.0		26.1	
	借入をしない(%)	50.0	57.1	71.4	78.6	64.3	82.1	63.0	82.1	81.5	85.2	77.8	81.5	69.2	74.1	56.5	72.0		73.9	
	借入難易度	-7.2		3.6		-7.4		0.0		-7.7		7.4		0.0		4.5				
有効回答事業所数		28		28		28		27		27		27		27		23				

建設業

地域名：杉並区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		対前期比	31年
	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	-7.4	-7.1	-10.7	-3.7	-10.7	-10.7	-3.7	-11.1	-3.7	-3.7	-7.4	-7.4	-15.4	-7.4	0.0	-15.4			0.0
	実施した	14.8	3.7	7.4	7.7	15.4	3.7	19.2	8.0	18.5	16.7	22.2	25.9	30.4	22.2	17.4	30.4			15.8
	事業用地・建物	25.0	100.0	-	-	-	-	20.0	-	20.0	25.0	50.0	14.3	28.6	50.0	25.0	28.6			33.3
	機械・設備の新・増設	-	-	50.0	-	-	-	20.0	-	-	-	16.7	14.3	-	16.7	-	-			-
	機械・設備の更改	-	-	50.0	50.0	-	100.0	20.0	50.0	-	25.0	16.7	14.3	14.3	16.7	25.0	14.3			33.3
	事務機器	25.0	-	-	-	75.0	-	60.0	50.0	20.0	50.0	33.3	14.3	42.9	16.7	25.0	-			-
	車両	50.0	-	-	100.0	50.0	-	20.0	50.0	60.0	50.0	33.3	71.4	42.9	33.3	75.0	71.4			66.7
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	実施しない	85.2	96.3	92.6	92.3	84.6	96.3	80.8	92.0	81.5	83.3	77.8	74.1	69.6	77.8	82.6	69.6			84.2
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	17.9		28.6		21.4		25.9		14.8		7.4		11.1		4.3			
人手不足		39.3		28.6		35.7		29.6		37.0		44.4		29.6		34.8				
大手企業との競争激化		3.6		10.7		7.1		3.7		11.1		14.8		11.1		17.4				
同業者間の競争の激化		25.0		28.6		35.7		37.0		29.6		14.8		37.0		39.1				
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-				
合理化の不足		-		-		3.6		-		3.7		3.7		-		8.7				
利幅の縮小		10.7		14.3		3.6		14.8		18.5		18.5		22.2		17.4				
材料価格の上昇		32.1		35.7		32.1		29.6		29.6		29.6		18.5		13.0				
下請の確保難		14.3		7.1		14.3		22.2		25.9		18.5		22.2		21.7				
駐車場・資材置場の確保難		-		3.6		-		-		-		-		-		-				
人件費の増加		14.3		17.9		10.7		-		7.4		22.2		22.2		13.0				
人件費以外の経費の増加		3.6		7.1		10.7		3.7		-		3.7		-		4.3				
技術力の不足		-		3.6		10.7		7.4		-		-		-		-				
代金回収の悪化		-		-		3.6		-		-		-		-		-				
天候の不順		7.1		7.1		3.6		7.4		14.8		18.5		14.8		13.0				
地場産業の衰退		3.6		3.6		-		-		-		3.7		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	3.6		-		-		-		-		-		-		4.3					
問題なし	10.7		7.1		21.4		22.2		14.8		14.8		11.1		13.0					
重点経営施策(%)	販路を広げる	35.7		46.4		46.4		44.4		40.7		44.4		33.3		26.1				
	経費を節減する	42.9		50.0		53.6		40.7		48.1		55.6		51.9		43.5				
	情報力を強化する	25.0		10.7		14.3		18.5		14.8		11.1		18.5		21.7				
	新しい工法を導入する	14.3		3.6		7.1		11.1		3.7		3.7		3.7		-				
	新しい事業を始める	-		3.6		-		-		-		-		-		4.3				
	技術力を高める	25.0		39.3		25.0		25.9		33.3		33.3		22.2		26.1				
	人材を確保する	42.9		39.3		28.6		29.6		40.7		37.0		37.0		47.8				
	パート化を図る	-		3.6		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	3.6		3.6		3.6		3.7		7.4		7.4		3.7		4.3				
	労働条件を改善する	7.1		10.7		3.6		-		7.4		-		3.7		8.7				
	不動産の有効活用を図る	-		-		7.1		3.7		7.4		3.7		-		4.3				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	7.1		7.1		14.3		11.1		7.4		14.8		11.1		13.0					
有効回答事業所数		28		28		28		27		27		27		27		23				

不動産業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		29年		29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		対	31年
	1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		前期比	1月～3月期		
業況	良	26.3	35.3	21.1	15.8	15.0	21.1	21.1	15.0	27.8	26.3	16.7	16.7	33.3	27.8	31.6	22.2		15.8	
	普通	68.4	58.8	68.4	78.9	70.0	73.6	68.4	75.0	72.2	63.2	77.7	83.3	66.7	66.6	57.9	72.2		73.7	
	悪	5.3	5.9	10.5	5.3	15.0	5.3	10.5	10.0	-	10.5	5.6	-	-	5.6	10.5	5.6		10.5	
	D・I	21.0	29.4	10.6	10.5	0.0	15.8	10.6	5.0	27.8	15.8	11.1	16.7	33.3	22.2	21.1	16.6		5.3	
	修正値	<b>7.8</b>	<b>27.0</b>	<b>11.0</b>	<b>5.3</b>	<b>6.3</b>	<b>15.7</b>	<b>13.0</b>	<b>4.7</b>	<b>13.5</b>	<b>13.1</b>	<b>12.4</b>	<b>13.0</b>	<b>38.4</b>	<b>22.9</b>	<b>27.1</b>	<b>17.1</b>	<b>-11.3</b>	<b>5.5</b>	
	傾向値	12.0		12.2		12.3		11.4		11.4		12.3		16.5		22.0				
売上額	増	36.8	35.3	26.3	31.6	25.0	5.3	21.1	10.0	33.3	26.3	16.7	16.7	33.3	16.7	36.8	22.2		10.5	
	変らず	52.7	58.8	57.9	63.1	60.0	89.4	68.4	80.0	61.1	57.9	66.6	83.3	66.7	83.3	57.9	77.8		84.2	
	減	10.5	5.9	15.8	5.3	15.0	5.3	10.5	10.0	5.6	15.8	16.7	-	-	-	5.3	-		5.3	
	D・I	26.3	29.4	10.5	26.3	10.0	0.0	10.6	0.0	27.7	10.5	0.0	16.7	33.3	16.7	31.5	22.2		5.2	
	修正値	<b>16.1</b>	<b>25.9</b>	<b>16.4</b>	<b>16.8</b>	<b>10.0</b>	<b>3.5</b>	<b>10.3</b>	<b>2.0</b>	<b>17.4</b>	<b>10.2</b>	<b>7.3</b>	<b>9.2</b>	<b>30.2</b>	<b>20.2</b>	<b>28.3</b>	<b>21.2</b>	<b>-1.9</b>	<b>4.4</b>	
	傾向値	13.0		15.1		17.0		16.0		14.5		13.4		15.0		20.5				
収益	増	26.3	23.5	26.3	26.3	25.0	10.5	21.1	15.0	33.3	21.1	22.2	22.2	33.3	22.2	42.1	22.2		15.8	
	変らず	63.2	70.6	57.9	68.4	60.0	79.0	68.4	75.0	61.1	63.1	61.1	77.8	66.7	72.2	52.6	77.8		78.9	
	減	10.5	5.9	15.8	5.3	15.0	10.5	10.5	10.0	5.6	15.8	16.7	-	-	5.6	5.3	-		5.3	
	D・I	15.8	17.6	10.5	21.0	10.0	0.0	10.6	5.0	27.7	5.3	5.5	22.2	33.3	16.6	36.8	22.2		10.5	
	修正値	<b>4.4</b>	<b>12.9</b>	<b>14.5</b>	<b>14.8</b>	<b>15.9</b>	<b>4.1</b>	<b>9.4</b>	<b>3.4</b>	<b>16.9</b>	<b>5.7</b>	<b>9.6</b>	<b>15.3</b>	<b>34.6</b>	<b>19.7</b>	<b>32.7</b>	<b>18.5</b>	<b>-1.9</b>	<b>11.4</b>	
	傾向値	7.6		9.0		12.2		12.6		13.2		14.1		16.4		22.6				
価格動向	販売価格	15.8	17.6	15.8	5.3	15.0	10.5	10.5	10.0	11.1	10.5	11.1	11.1	22.2	16.7	5.3	22.2		0.0	
	修正値	<b>8.4</b>	<b>13.8</b>	<b>16.3</b>	<b>-0.7</b>	<b>10.6</b>	<b>9.3</b>	<b>7.2</b>	<b>10.9</b>	<b>7.7</b>	<b>6.0</b>	<b>14.3</b>	<b>8.7</b>	<b>21.4</b>	<b>17.1</b>	<b>7.6</b>	<b>25.5</b>	<b>-13.8</b>	<b>0.2</b>	
	傾向値	13.1		14.4		15.6		15.2		13.7		12.5		12.8		13.1				
	仕入価格	21.0	29.4	26.3	15.8	25.0	31.6	21.0	25.0	22.2	26.3	22.2	22.2	22.2	22.2	21.1	22.2		15.8	
	修正値	<b>16.3</b>	<b>27.7</b>	<b>23.7</b>	<b>10.6</b>	<b>26.0</b>	<b>29.3</b>	<b>19.3</b>	<b>25.3</b>	<b>20.9</b>	<b>25.4</b>	<b>22.9</b>	<b>21.2</b>	<b>26.5</b>	<b>21.7</b>	<b>23.4</b>	<b>25.8</b>	<b>-3.1</b>	<b>18.9</b>	
	傾向値	26.9		26.2		26.6		25.1		23.5		23.1		22.3		21.9				
在庫・繰り	在庫数量	-5.3	0.0	-5.3	-21.1	-10.5	-10.5	-5.3	-10.5	-11.1	-15.8	-11.1	0.0	-16.7	-16.6	-5.3	-16.7		-15.8	
	修正値	<b>0.7</b>	<b>-4.9</b>	<b>-4.5</b>	<b>-12.2</b>	<b>-10.6</b>	<b>-9.6</b>	<b>-7.0</b>	<b>-11.3</b>	<b>-8.3</b>	<b>-19.5</b>	<b>-11.7</b>	<b>1.4</b>	<b>-17.4</b>	<b>-16.9</b>	<b>-8.0</b>	<b>-15.6</b>	<b>9.4</b>	<b>-17.2</b>	
	資金繰り	15.8	17.6	10.5	21.1	-5.2	5.3	-5.2	-5.2	5.5	0.0	0.0	5.5	-5.6	0.0	5.3	-5.6		0.0	
	修正値	<b>10.4</b>	<b>16.7</b>	<b>13.4</b>	<b>14.9</b>	<b>-5.2</b>	<b>8.0</b>	<b>-3.8</b>	<b>-5.3</b>	<b>1.2</b>	<b>0.4</b>	<b>3.3</b>	<b>1.8</b>	<b>-4.4</b>	<b>3.6</b>	<b>6.5</b>	<b>-4.7</b>	<b>10.9</b>	<b>0.0</b>	
前年同期比	売上額	10.5		0.0		0.0		5.3		5.6		0.0		22.2		15.8				
	収益	10.5		5.3		5.0		0.0		5.6		0.0		16.6		21.0				
雇用	残業時間	5.3	-5.9	-5.3	0.0	10.0	-5.3	10.5	10.5	5.6	10.5	-5.6	5.6	0.0	0.0	5.3	0.0		5.3	
	人手	-15.8	-17.6	-5.3	-15.8	-15.0	-5.3	-5.3	-15.8	-5.6	-10.5	-11.1	-5.6	-11.1	-11.1	-21.1	-11.1		-21.1	
借入金	借入をした (%)	42.1	41.2	42.1	33.3	35.0	36.8	42.1	42.1	44.4	42.1	33.3	38.9	33.3	38.9	47.4	38.9		36.8	
	借入をしなない (%)	57.9	58.8	57.9	66.7	65.0	63.2	57.9	57.9	55.6	57.9	66.7	61.1	66.7	61.1	52.6	61.1		63.2	
	借入難易度	5.9		11.1		-5.3		5.6		11.8		17.6		6.6		0.0				
有効回答事業所数		19		19		20		19		18		18		18		19				





---

## 杉並区 中小企業の景況

平成30年度第3四半期（平成30年10～12月）

平成31年2月 発行

登録印刷物番号
---------

30-0016（4）
------------

【発行】 杉並区 産業振興センター  
杉並区上荻 1-2-1 インテグラルタワー2階  
TEL：03（5347）9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会  
中央区京橋 3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F  
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ

---